

第五十九回  
貴族院 國議會

# 地租法案特別委員會議事速記録第十二號

(一一八)

昭和六年三月二十四日(火曜日)午前十時

十九分開會

○副委員長(男爵阪谷芳郎君) 御著席ヲ願ヒマス、只今カラ開會イタシマス

○森田福市君 チヨット議事進行ニ付テ……

○委員長(男爵阪谷芳郎君) 森田君

○森田福市君 二十日ノ日ノ、今度ノ耕地整理法ノ改正ニ依テ從來受ケテ居タ所ノ市街地アル宅地ヲ、市街宅地トデモ申シマスカ、是ガ今度ノ法律ニ依テ特典ヲ剥奪サレテ、サウシテ地租ヲ納メルヤウニナル結果トシテ、ドノ位ノ金額ニナルカト云フコトニ對シテ、昨日稅第五十二號ヲ以テ全國デ六万五千三百三十五圓シカハ、アノ權利ヲ行使セムトシテモ減額スルノハコンナモノデアル、若シモ權利ヲ行使スレバ是ダケ多ク取ルコトニナルデアリマセウ、所ガ私ノ調ベタモノニ依ルト是ハ全然違フ、私ハコンナ参考書類ハ總テ返納シタイ、名古屋ダケデモ私ノ調ベル所ニ依ルト六百九十三万六千六百坪ト云フモノガ既得權ヲ剝奪サレル、其結果トシテ賃貸價格ハ平均八十一錢四厘ニナル、此賃貸價格ハ五百七十萬圓ニナル、サウスルト地租ガ、即チ

三・八ヲ掛ケテ見ルト二十一萬六千圓ト云フ書面ニ依ルト、名古屋ハ僅ニ一千六百七十六圓シカハソレガ爲ニ關係ハナイト云フヤウナ書類が出で居ル、百分ノ一ニモ足ラナイヤウナモノヲ御配リニナッテ我ミノ所ニ……全國デ六千五百圓ニナッテ居ル、全國デヤナイ、名古屋ダケデモ二十一萬六千圓ノ違ヒガアルノニ、コンナ書類ヲ議員ニ御配リニナッタノハ間違ヒデアル、間違ヒデナイナラバ誤魔化シデアル、何デアルカト云フコトガ要領ヲ得ヌ、從テ斯ウ云フモノヲ御配リニナッテ答辯ノ場ヲ繕フヤウナコトハ御免ヲ蒙リタイ、斯ウ云フコトデアリマシテ、サウシテ其賃貸價格ト地價トガ百分ノス村ノ全體ノ賃貸價格ト地價ノ割合ヲ出シテ、サウシテ其賃貸價格ト地價トガ百分ノ一減シテ居レバ、賃貸價格モ耕地整理ノ賃貸價格ヲ百分ノ一減ラシテヤル、斯ウ云フコトデ其百分ノ一モソレハ場所ニ依テ百ノ一モアリ百分ノ二ノ所モアリマセウ、ケレドモ減ラシテヤルト云フコトダケハ恩典デゴザイマスカラ、アナタノ仰セニナルヤウナ宅地ノ賃貸價格ヲ出シテ、ソレニ三・八ヲ掛ケタモノガ恩典ト云フ風ニ御考ヘニナリマスト、ソレハ大變間違テ居ルノデアリマス

○政府委員(青木得三君) 斯ウ云フコトデゴザイマス、只今森田サンハ誤解ヲシテオ出デニナルノデアリマス、宅地ニ恩典ノ及バナイノハ免租年限ノコトデハアリマセヌ、此耕地整理法ノ附則第六條ヲ能ク御覽下サレバ、免租年限ノコトデハナイノデアリマシテ、賃貸價格マデ割引シテヤルト云フ恩典ハ田畠ニハ及ブガ宅地ニハ及バナイト云フコトデ、ソレハ耕地整理法ノ附則第六條ヲ能ク御覽ヲ戴キマシタ上、モウ一度御質問ヲ願ヒマス

○森田福市君 今ノ……  
○副委員長(男爵阪谷芳郎君) チヨット通告ガアリマス

○森田福市君 今ノ農ガ付イテ居ナイ、嘘アリマス、此前御話ヲ致シマンタヤウニ耕地整理法ノ附則ノ第六條ニ依テ恩典ト云フ

云フノハ是ハ十箇年デハアリマセヌカ、開墾法ニ依テ所謂耕地整理ノ免租期間ガ十箇年、尙又十箇年以内ニ耕地整理ガ完成セラレナイ場合ハ改メテ二十箇年以内繼續シテヤルト云フノガ現在ノ法律デ、ソレヲ持正ニ依テ有租地ニナルカラ、賃貸價格ニテ來ルト是ハ當然免租ニナルモノガ、此改マシテ、サウシテ其耕地整理ヲヤッテ居リマシテ、サウシテ其耕地整理ノ賃貸價格ト地價トガ百分ノ一減ラシテヤルト云フノハ間違ヒナイコトス、村ノ全體ノ賃貸價格ト地價ノ割合ヲ出シテ、サウシテ其賃貸價格ト地價トガ百分ノ一減シテ居レバ、賃貸價格モ耕地整理ノ賃貸價格ヲ百分ノ一モソレハ場所ニ依テ百ノ一モアリ百分ノ二ノ所モアリマセウ、ケレドモ減ラシテヤルト云フコトダケハ恩典デゴザイマスカラ、アナタノ仰セニナルヤウナ宅地ノ賃貸價格ヲ出シテ、ソレニ三・八ヲ掛ケタモノガ恩典ト云フ風ニ御考ヘニナリマスト、ソレハ大變間違テ居ルノデアリマス

○政府委員(青木得三君) 御答へ致シマス、森田サンハ誤解ヲシテオ出デニナルノデアリマス、宅地ニ恩典ノ及バナイノハ免租年限ノコトデハアリマセヌ、此耕地整理法ノ附則第六條ヲ能ク御覽下サレバ、免租年限ノコトデハナイノデアリマシテ、賃貸價格マデ割引シテヤルト云フ恩典ハ田畠ニハ及ブガ宅地ニハ及バナイト云フコトデ、ソレハ耕地整理法ノ附則第六條ヲ能ク御覽ヲ戴キマシタ上、モウ一度御質問ヲ願ヒマス

○森田福市君 サウスルト今アナタノ言ハレルノハ一體此附則ノ第六條デアルトカナイトカ云フコトハ拔キニシテ置キマシテ、既得ノ權利ヲ剝奪サレル、今マデ耕地整理

法ノ恩典ニ浴シテ十箇年免租地ニアッタモ  
ノガ、今度ノ改正ニ依テ有租地ニナレバ、  
之ニ對シテ三・八ヲ掛ケテ納メナケレバナ  
ラヌ、サウシテ名古屋ニ於テモ二十六万六  
千圓今マデ納メナイデ宜イモノガ、改メテ  
納メナケレバナラヌコトニナルノデアリマ  
ス

## ○政府委員(青木得三君)

御答へ致シマ  
ス、詰リ耕地整理法ノ改正ニ依リマシテ、  
從來ノ免租地ガ有税地ニナルト云フコトハ  
斷ジテゴザイマセヌ、只今配リマシタ表ノ  
此處ニモ書イテアリマス通リ此稅第五十二  
號表ニ耕地整理ニ對シ附則第六條ヲ適用ノ  
結果ト書イテアリマス、附則第六條ハ問題  
デハナイト云フ仰セデアリマスガ、能ク此  
第五十二號ヲ御覽願ヒタイト思ヒマス

## ○森田福市君

附則ノ第六條ニ依テ六万  
二千圓減ルトカ何トカ云フノハ、附則ノ第  
六條ヲ以テ行カヌデモ、何處ヲ以テ行シテモ  
減ルノハ減ルノデアル、今迄ノ耕地整理法  
ニ依ル免租地ガ有租地ニナル結果ハ、斯ウ  
ナルト云フコトヲ私ハ言ッテ居ルノデアル  
リマセヌ

## ○政府委員(青木得三君)

左様ナコトハア  
森田福市君發言ノ許可ヲ求ム

## ○副委員長(男爵阪谷芳郎君)

通告ノ人ガ

アリマスカラ……

## ○森田福市君

ソレデヤ其通告ノ人ガ濟ン  
デカラヤリマス

## ○政府委員(次田大三郎君)

昨日長岡サ  
ンカラ御質問ガアリマシテ、其御答ヲ此際  
ニ致シタイト考ヘマス、一昨日ノ御質問ハ

從來ノ改正前ノ地價ガ百九十九圓ノ土地デ  
アッタ、ソレカラ今度賃貸價格デ計算イタシ  
マスルト二百一圓ニナル、其二百一圓ニナッ

タ土地ニ對シテ地租ノ附加稅ヲ掛ケルコト  
モ出來ナイ、特別稅ヲ掛ケルコトモ出來ナ

イコトニナルト思フガ、サウデアルカト云  
フ御趣旨ノ御質問ト伺ヒマシタノデアリマ  
ス、ソレニ對シテ私カラゾレハ地租ノ附加

稅ヲ課シ得ルモノト心得テ居リマスト云フ  
御答ヲ申上ダタノデアリマスルガ、尙ホモ  
ウ少シ能ク考ヘテ來テ返事ヲシロト云フ仰  
テアリマシタノデ、今日マデ御答ガ遲レタ  
ノデアリマス、矢張リ地租ノ附加稅ヲ課シ  
得ルモノト考ヘテ居リマス、御示シニナリ  
マシタ例ノヤウナ場合ニ、ソレガ地租ヲ取  
ルノデアルカ取ラナイノデアルカ、地租ガ  
アルカト云フコトハ、改正ノ地租法ニ依ッテ  
決セラレル問題デアリマシテ、ソレニ依  
リマスレバ免租ニナラナイノデアリマス、  
ノ從前ノ規定マデモ其中ニ包含スルト云フ

サウシマスルト地租ヲ納メル土地デアリマ  
スルカラ、其土地ニ對シテ公共團體ニ於テ  
地租ノ附加稅ヲ課シ得ルコトガ當然ノコト

第三十七號ノ改正案ノ附則ノ第二項ニ昭和  
ト考ヘルノデアリマス、明治四十一年法律  
六年度ニ限リ勅令ノ定ムル所ニ依リ從前ノ  
地價ヲ標準トシ從前ノ規定ニ依リ地租附加  
稅ヲ賦課スルコトヲ得ト云フ規定ヲ引用ニ  
ナリマシテ、從前ノ地價ヲ標準トスルノデ

アルカラ其土地ハ百九十九圓、即チ自作農  
免租ニナルモノデアル、從前ノ規定ニ依ル  
ノデアルカラソレカラ地租ヲ取ルコトガ出  
來ナインデアルト云フ御話デアリマスル  
ガ、此附則ニ所謂從前ノ規定ト申シマスノ

ハ、今ノ改正案ハ明治四十一年法律第三十  
七號ノ改正前ノ規定ヲ指シタモノデアリマ  
シテ、原則トシテハ昭和六年度ト雖モ此貨  
物價格ヲ標準ニシテ定マッタ地租ヲ標準ニ  
シテ賦課スルノデアリマスルガ、公共團體  
ノ都合ニ依リマシテハ、其地租ノ附加稅ヲ  
掛ケルコトニナッテ居リマス、御示シニナリ  
マシタ例ノヤウナ場合ニ、ソレガ地租ヲ取  
ルノデアルカ取ラナイノデアルカ、地租ガ  
アルカト云フコトハ、改正ノ地租法ニ依ッテ  
來ル、而シテ其課率ノ算定ハ從前ノ規定ニ  
依ル制限ヲ受ケルト云フ意味ナノデアリマ  
ス、此同時ニ改正ニナリマスル地租法ノ方  
ノ從前ノ規定マデモ其中ニ包含スルト云フ

解釋ニハナラナイト考ヘテ居リマス、此明  
治四十一年法律第三十七號ノ改正法律ノ附  
則デアリマスルカラ、之ニ所謂從前ノ規定  
ト云フノハ此三十七號法律ノ改正前ノ規定  
ト云フ風ニ解釋シテ差支ナイ、又差支ナイ  
ノミナラズサウ解釋スルノガ當然デアルト  
考ヘルノデアリマス、從シテ御示シノ如キ土  
地ニ對シテハ地租ノ賦課稅ヲ課スペキモノ  
ト考ヘマス

○長岡隆一郎君 只今ノ御答辯ハ承服イタ  
シ兼不マス、サウナリマスルト從前ノ自作  
農免租地ニナルモノハ、今迄ノ取扱ハ六月  
一杯ニ申請スルコトニナッテ居リマス本人  
ヨリ……、併ナガラ移動ナキニ於テハ特別  
地稅ハ四月ニ之ヲ徵收スルコトニナッテ居  
ル、本人ノ申請前ニ取ルコトニナッテ居ルノ  
デアリマスカラシテ、私ノ例ニ擧ゲマシタ  
百九十九圓ノ地價ノモノデアレバ、從前ノ  
規定ニ依ッテ當然自作農免租地ニナリ、從  
テ本人カラ申請スル前ニ特別地稅ヲ取ラナ  
ケレバナラナイコトニ相成ル、若シ地租附  
加稅ヲ取り、特別地稅モ取ルト云フコトニ  
ナルト、今度ハアベコベニ重複課稅ト云フ  
結果ニ相成シテ來ル、尙ホ只今ノ御答辯中ニ  
モ腑ニ落チナイトガ多ニゴザイマスノデ  
アリマスルガ、今委員長カラ質問ノ通告者

ガアルト云フ御注意モアリ、私ハ他ノ營業  
収益税以下各法律ニ質問事項ガ残シテ居リ  
マスカラ、地租法ニ關スル質問ハ一昨日打  
切ルト云フコトヲ申上ゲマシタ以上ハ、是  
レ以上問答ヲ重不ルト云フコトハ他ノ委員  
諸君ニ對シテ相濟マヌヤウニ思ヒマスカラ  
ラ、只今ノ問題ハ討論ノ際ニ尙ホ宜ク本員  
ノ意見モ申述べ、若クハ修正説ヲ提出イタ  
シタ際ニ續イテ論議スルコトニ致シマシテ  
質問ハ此程度ニ止メテ置キマス

○伯爵柳澤保惠君 私ハ二件伺ヒタイコト  
ガアリマスルガ、是ハドナタカラ御返事ヲ  
伺テモ宜シノデアリマス、政府ハ此度ノ  
法案ヲ御説明ニナル度毎ニ負擔ノ公正ト云  
フコトヲ申サレマス、私ハマダドウモ負擔  
ノ公正ト云フコトガ諒承イタシ兼ネルノデ  
アリマス、第一伺ヒタイノハ、賃貸價格ノ  
御調査ノアツタノハ六年前デアリマス、其利  
用ガ昭和三年ニ行フベキデアツタノガ段々  
ニ延ビ延ビニナッテ今日ニ及ンデ居ルノデ  
アリマス、若シ是ガ昭和三年ニ御實行ニナッ  
タナラバ其賃貸價格ノ調査ハ極メテ精確ナ  
ル標準ニナリマスコトハ敢テ論ヲ俟チマセ  
ヌガ、六年後ニナッタ今日、其調査ノ結果ヲ  
標準トシテ御用ヒニナルノデアリマス、而  
シテ委員ノ御質問ニ對サレマシテ、政府ハ

尙ホ斯様ナモノヲ採ルノハ全ク完全トハ思  
ノデナイ、十年一巡シテヤルト云フコトニ  
ナッテ居ルカラ暫ク今度ノ事柄ハ其調査ノ  
結果ニ俟ツノダト云フコトヲ言ハレテ居リ  
マス、成程御尤デ、毎年出來ナイコトデア  
リマスガ、私ノ考フル所デハ其賃貸價格ナ  
ルモノガ今日ニ果シテソレガ當嵌マルトハ  
思ヒマセヌ、又ドナタモサウ思シテ居ラレヌ  
ノデアリマス、故ニ自分ノ考ヘル所デハ其  
時ノ賃貸價格ノ調査ノ結果ヲ土臺ニセラレ  
マシテ其時分ト今日トノ經濟上ノ變化ヲ御  
調査セラレマシテ、何分カノソレニ對シテ  
俗ニ申ス割引ヲナサル、即チ賃貸價格ヲ若  
干或率ノ下ニ低下セラレテ、ソレヲ課セラ  
ルルト云フコトガ當然ト思ヒマス、ソレハ  
如何デゴザイマセウカ、若シソレデナケレ  
バ矢張リ六年前ノ社會狀態ト變シテ居ル今  
日當嵌メルト云フコトハ、私ハ公正デナイ  
ト思、テ居リマス、是ガ一點、ソレカラ第  
二ハ、頂戴イタシマシタ地租ノ改正及ビ輕  
減ノ中ニ書イテアリマスル第六項ノコトデ  
アリマス、是ハ「課稅標準及比稅率ノ改正ニ  
因ル負擔ノ激増ヲ緩和スル爲メ新地租額ガ  
現在地租額ノ三倍八割ヲ越ユル土地ニ付テ  
ハ三倍八割ヲ超過セザル様賃貸價格ヲ制限

スルコト」即チ三倍八割迄ハ宜シノデア  
リマスガ、ソレ以上モ矢張リ三倍八割ノ率  
ナッタラ負擔ノ公正トカ、ソレヲ極度迄モ  
ナッテ居ルカラ暫ク今度ノ事柄ハ其調査ノ  
結果ニ俟ツノダト云フコトヲ言ハレテ居リ  
マス、成程御尤デ、毎年出來ナイコトデア  
リマスガ、私ノ考フル所デハ其賃貸價格ナ  
ルモノガ今日ニ果シテソレガ當嵌マルトハ  
思ヒマセヌ、又ドナタモサウ思シテ居ラレヌ  
ノデアリマス、故ニ自分ノ考ヘル所デハ其  
時ノ賃貸價格ノ調査ノ結果ヲ土臺ニセラレ  
マシテ其時分ト今日トノ經濟上ノ變化ヲ御  
調査セラレマシテ、何分カノソレニ對シテ  
俗ニ申ス割引ヲナサル、即チ賃貸價格ヲ若  
干或率ノ下ニ低下セラレテ、ソレヲ課セラ  
ルルト云フコトガ當然ト思ヒマス、ソレハ  
如何デゴザイマセウカ、若シソレデナケレ  
バ矢張リ六年前ノ社會狀態ト變シテ居ル今  
日當嵌メルト云フコトハ、私ハ公正デナイ  
ト思、テ居リマス、是ガ一點、ソレカラ第  
二ハ、頂戴イタシマシタ地租ノ改正及ビ輕  
減ノ中ニ書イテアリマスル第六項ノコトデ  
アリマス、是ハ「課稅標準及比稅率ノ改正ニ  
因ル負擔ノ激増ヲ緩和スル爲メ新地租額ガ  
現在地租額ノ三倍八割ヲ越ユル土地ニ付テ  
ハ三倍八割ヲ超過セザル様賃貸價格ヲ制限

スルコト」即チ三倍八割迄ハ宜シノデア  
リマスガ、ソレ以上モ矢張リ三倍八割ノ率  
ナッタラ負擔ノ公正トカ、ソレヲ極度迄モ  
ナッテ居ルカラ暫ク今度ノ事柄ハ其調査ノ  
結果ニ俟ツノダト云フコトヲ言ハレテ居リ  
マス、成程御尤デ、毎年出來ナイコトデア  
リマスガ、私ノ考フル所デハ其賃貸價格ナ  
ルモノガ今日ニ果シテソレガ當嵌マルトハ  
思ヒマセヌ、又ドナタモサウ思シテ居ラレヌ  
ノデアリマス、故ニ自分ノ考ヘル所デハ其  
時ノ賃貸價格ノ調査ノ結果ヲ土臺ニセラレ  
マシテ其時分ト今日トノ經濟上ノ變化ヲ御  
調査セラレマシテ、何分カノソレニ對シテ  
俗ニ申ス割引ヲナサル、即チ賃貸價格ヲ若  
干或率ノ下ニ低下セラレテ、ソレヲ課セラ  
ルルト云フコトガ當然ト思ヒマス、ソレハ  
如何デゴザイマセウカ、若シソレデナケレ  
バ矢張リ六年前ノ社會狀態ト變シテ居ル今  
日當嵌メルト云フコトハ、私ハ公正デナイ  
ト思、テ居リマス、是ガ一點、ソレカラ第  
二ハ、頂戴イタシマシタ地租ノ改正及ビ輕  
減ノ中ニ書イテアリマスル第六項ノコトデ  
アリマス、是ハ「課稅標準及比稅率ノ改正ニ  
因ル負擔ノ激増ヲ緩和スル爲メ新地租額ガ  
現在地租額ノ三倍八割ヲ越ユル土地ニ付テ  
ハ三倍八割ヲ超過セザル様賃貸價格ヲ制限

二年ノ年度ノ末ニ於キマシテ此調査ハ終リ  
マシタノデ、實行イタシマスル昭和六年度  
迄置キマスルト、四年間調査イタシマシテ  
カラ後ニ過ギテ居リマス、其間經濟狀態ガ  
相當ニ變リマシタコトハドナタモ認メル所  
デアリマス、併ナガラ其變リ方ガ田畠ノ賃  
貸價格モ宅地ノ賃貸價格モ、雜地ノ賃貸價  
格モ、共ニ同様ニ今度ノ經濟界ハ變タ、斯  
ウ見マスレバ元々田地、畠、宅地、雜地ト、  
此間ノ負擔ノ公正ヲ圖ルノデアリマスカ  
ラ、同様ニ變タト致シマスレバ其點ニ於テ  
ハエライ差支ガナイト我ミハ考ヘテ居リマ  
ス、併ナガラ四年經テバ經タダケハ同ジ宅  
地ノ中デモ、同じ田地ノ中デモ、幾ラカソ  
ニ賃貸價格ガ違テ來テ居ル所ハアルデ  
アラウト思ヒマス、併シソレハ私ガ先日モ  
申上ゲマシタ如ク、理想通リニ行ケバ毎年  
モ調ベルノガ本當デアルガ、十年ニ一遍ト  
致シマスレバ即チ調ベハ直グヤッテモ、十  
年間ニハ左様ナ多少ノソコニ不公平ガ出テ  
來ル、ソコデ今度ハ四年經テ實行イタシマ  
スケレドモ、合計シテ、十年目、即チ今度  
ハ今後六年目ニ賃貸價格ノ調査ヲスル、斯  
ウ云フコトニナツテ居リマスカラ、ソレニハ  
一向差支ヘナイ、矢張リ同様ト考ヘテ居リ  
マス、ソレカラサウ云フ風ニ變テ居ルカラ

質問ニ依ルト、何割カ減シタラドウカ、物  
價モ下ガリ、經濟狀態モ下テ來タカラ、賃  
貸價格ノ總額ヲ總テノ課目ニ付テ減シタラ  
ドウカ、斯ウ云フ御説デゴザイマスガ、ソ  
レハ減シテモ此問題ニハ變ラヌノデアリマ  
ス、何故カナレバ、地租ノ總額ヲ同一ニシ  
ヤウ、斯ウ云フノガ地租法ノ改正デアリマ  
ス、即チ地租法改正ハ負擔ノ公正バカリデ  
アツテ、減稅デモナケレバ增稅デモナイ、サ  
ウ云フコトデアリマスカラ、假ニ一割カ二  
割賃貸價格ノ總額ヲ割引クト致シマスレバ、  
即チ三・八ト云フモノガ或ハ三・九ニナリ、  
或ハ四・〇ト云フモノガ四・一ニナルカシ  
テ、租率ノ方ガ上テ行キマシテ、地租ノ六  
千何百万圓ト云フ其額ヲ取ラウ、斯ウ云フ  
コトニナリマスカラ、經濟界ガ變テ來タカ  
ラ元ノ賃貸價格ヲ總額ヲ減スト云フコト  
ハ、若シ假ニ減スコトガ適當デアルトシテ  
ニシマシテモ、減セバ租率ノ方ガ上テ參リ  
マスカラ、矢張リ同ジ關係ニナル次第デア  
リマス、第一ダケ御答ヘ致シマシテ、第二  
シテ置キマシタガ、第二ノ御質問ハ三倍八  
カラノ御質問ヲ第一ノ御質問ダケ御答ヘ致  
シテ置キマシタガ、第二ノ御質問ハ三倍八  
割ニ制限シタ、其制限ガ寧ロ實際ニ適ハヌ  
ノデナイカ、三倍八割ト云フ一本ニ限ラズ  
ニ例ヘテ……御例ヘハナカタノデスガ、私  
ガソレヲ解釋シマスルト幾ツニカ割ブテ、二  
倍トカ、四倍トカ、六倍トカ、八倍ト云フ  
マスト、大體三倍八割以上ニナリマシタ質

○副委員長(伯爵柳澤保惠君) 開會イタシマ  
ス、先刻本委員會ハ本會議ニ或ル法案ノ上  
程ノ爲ニ休憩イタシマシタ、其時ニ阪谷副  
委員長ハ、其會議ノ濟ム迄休憩ト云フヤウ  
ニ申サレタヤウニ記憶シテ居リマス、然ル  
ニ共會議ハマダ暫ク續イテ居ルサウデゴザ  
イマスカラ、適當ナ時間ニ向フニ參ルコト  
ニシマシテ、ソレ迄質問ヲ願フト云フコト  
上ガテ置キマス、大藏大臣……

○國務大臣(井上準之助君) 先刻柳澤伯爵  
カラノ御質問ヲ第一ノ御質問ダケ御答ヘ致  
シテ置キマシタガ、第二ノ御質問ハ三倍八  
割ニ制限シタ、其制限ガ寧ロ實際ニ適ハヌ  
ノデナイカ、三倍八割ト云フ一本ニ限ラズ  
ニ例ヘテ……御例ヘハナカタノデスガ、私  
ガソレヲ解釋シマスルト幾ツニカ割ブテ、二  
倍トカ、四倍トカ、六倍トカ、八倍ト云フ  
マスト、大體三倍八割以上ニナリマシタ質

○副委員長(男爵阪谷芳郎君) 只今本會議  
ノ方デ、市町村制、府縣制ノ改正案ガ上程  
サレマシタ、重大問題デアリマシテ、ココ  
デ暫ク休憩イタシマシテ、アト休憩後ニ大  
藏大臣ノ御答辯ヲ願ヒマス  
○長岡隆一郎君 決ガ濟ムマデ休憩ト認メ  
テ宜シウゴザイマスカ

午前十時五十二分休憩 午後二時九分開會

○副委員長(男爵阪谷芳郎君) 宜シウゴザ  
イマス

○副委員長(伯爵柳澤保惠君) 開會イタシマ  
ス、先刻本委員會ハ本會議ニ或ル法案ノ上  
程ノ爲ニ休憩イタシマシタ、其時ニ阪谷副  
委員長ハ、其會議ノ濟ム迄休憩ト云フヤウ  
ニ申サレタヤウニ記憶シテ居リマス、然ル  
ニ共會議ハマダ暫ク續イテ居ルサウデゴザ  
イマスカラ、適當ナ時間ニ向フニ參ルコト  
ニシマシテ、ソレ迄質問ヲ願フト云フコト  
上ガテ置キマス、大藏大臣……

○國務大臣(井上準之助君) 先刻柳澤伯爵  
カラノ御質問ヲ第一ノ御質問ダケ御答ヘ致  
シテ置キマシタガ、第二ノ御質問ハ三倍八  
割ニ制限シタ、其制限ガ寧ロ實際ニ適ハヌ  
ノデナイカ、三倍八割ト云フ一本ニ限ラズ  
ニ例ヘテ……御例ヘハナカタノデスガ、私  
ガソレヲ解釋シマスルト幾ツニカ割ブテ、二  
倍トカ、四倍トカ、六倍トカ、八倍ト云フ  
マスト、大體三倍八割以上ニナリマシタ質

貸價格ノ總數ハ四千三百七十三万圓デア  
リマス、ソレニ對シテ若シ假ニ三倍八割ト  
シタナラバ、百六十六万千圓程稅ガ取レテ  
居ルノデアリマス、ソレヲ四千三百萬圓ト  
云フ三倍八割以上ハソレヲ削<sup>レ</sup>テシマヒマ  
シタカラ百六十六万千圓ト云フ稅ガ其方カ  
ラ出テ來ナイ、斯ウ云フ結果ニナッテ居リマ  
ス、ソレカラ大體ノ此三倍八割以上ニ賃貸  
價格ガ騰貴シタ所ハドコニ多イカト申シマ  
スト、田地デハ誠ニ僅カデアリマス、其賃  
貸價格ノ總數ニシテ八十九万千圓デアリマ  
ス、畑ニ致シマシテ百二十八万九千圓、宅  
地ニ致シマンテ三千九百十六万三千圓ト云  
フ數字ニナッテ居リマシテ、宅地デ非常ニ價  
格ガ騰貴シタガ、ソレヲ三倍八割ト云フ制  
限ノ中デ削<sup>レ</sup>テシマッテ、三千九百万圓ト云  
フ賃貸價格ニハ稅ヲカケテ居ナイ、斯ウ云  
丁度先刻申シマシタ四千三百七十三万圓  
ト云フ賃貸價格ガ三倍八割以上ニナル爲ニ  
減少サレテ居ル形デアリマス、斯様ナ形デ  
アリマスカラ柳澤伯ノ御質問ハ誠ニ理想デ  
ト云フコトト、過去ノ分ニ對シマシテモ一  
本デ限<sup>レ</sup>テ居<sup>レ</sup>タカラ、今度モソレデ宜クハ

アルマイカト云フ考カラシテ、斯様ナ結果  
ニナッテ居ル次第デアリマス  
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 只今ノ御答ヲ  
得マシテ稍<sup>シ</sup>了解ノ點モザイマスガ、又  
質問スルト長クナリマスカラ、私ハ是デ止  
メテ置キマス、大橋君  
○大橋新太郎君 農林大臣ガ御出デニナリ  
マスカラ、農林大臣ノ方ニ御質問申上ゲテ  
見タイ、自作農ノ地價二百圓未滿ノ者ヲ無  
税ニスルト云フコトハ、矢張リ民政黨内閣  
ノ此前ノ内閣ノ時ニ御決メニナッタヤウデ  
ス、其時ハ地價ハ二百圓未滿デ<sup>アッタ</sup>ノヲ今  
度ハ更ニ賃貸價格ノ二百圓未滿トナリマシ  
タカラ、先ノ時ノ地價二百圓ノ時ニハ地租  
ニ致シマシテ三千九百十六万五千圓ト云  
ガ七百三十九万一千圓ノ免除ガ今回ノ改正  
ニ依<sup>レ</sup>テ更ニ七百八十二万五千圓ダ<sup>ケ</sup>免稅  
度ハ更ニ賃貸價格ノ二百圓未滿トナリマシ  
タカラ、先ノ時ノ地價二百圓ノ時ニハ地租  
ニナリ、ソレデ人數ガ五百六十八万カラ五  
百九十七万、約六百万ニ殖エ、免租ノ區域  
ガ百三十万町歩カラ百五十二万町歩ニ斯ウ  
云フ風ニ殖エマス、過日主稅局長ニ承<sup>レ</sup>テ見  
マスト、此賃貸價格二百圓ト云フノハ田畠  
各六反、約一町二反歩位マデ<sup>レ</sup>耕<sup>レ</sup>者ガ免  
租、免稅ニナルト云フ話デゴザイマス、五百  
九十七万、此五百九十七万ガ甚ダ私ハ疑ヒ  
ヲ持<sup>レ</sup>テ居リマスガ、大藏省カラ戴キマシタ  
ノハ五百九十七万ニナッテ居リマス、ソレカ

ラ農林省ノ方ノ日本ノ農民ハ農家全體ガ  
五百五十七万ニナッテ其中自作農ガ三百九  
十五戸、戸數ガ……是ハ戸數デアリマス、  
是ハ昨日モ質問シテ見マスト、是ハ一家ノ  
中ニ家族モアルカラ、家族ニ入レタノデヤ  
ナイカ、大藏省ノ説明ガサウナッテ居ヤシナ  
イカト云フ御話デ<sup>アッタ</sup>、數ノコトハ後トデ  
能ク御調ヘ<sup>レ</sup>願<sup>レ</sup>テ宜シウゴザイマス、兎ニ  
角自分ノ田ナリ畑ヲ一町二反歩ヲ耕ス者ハ  
自作農獎勵ノ爲ニ免租シテヤル、其金額ガ  
約七百八十万圓モ免租ニナッテ居ル、今度ノ  
賃貸價格ノ改正ニ依<sup>レ</sup>テ稅ヲ御徵リニナル  
書シクテ自分ノ田畠ヲ自分が耕シテ居ル方  
ガ樂デアル、難儀ナ方ノモノハ其儘ニナッテ  
居<sup>レ</sup>テ、樂ナモノハ免稅ヲスル、尙ホ一步進  
ンデ考ヘルト、自分ノ田ヲ耕シテ居ルモノ  
ヲ無稅ニスルト云フコトハ、一面カラ云ヘ  
バ大變恩惠ヲ施スヤウデアルガ、國民トシ  
メル人間ガ千六十六万人アル中デ、五圓以  
下迄ノ人間ガ八百七万人モアル、丁度是ハ  
今ノ自作農ヲ免租ナサルナラバ此邊マデハ  
稍<sup>シ</sup>同ジ稅額ナ者デソレヲ引ケバ日本ノ地  
租ヲ納メテ居ル者ハ二百五十万人バカリニ  
ナルノデアリマス、ソレヲ殘ラズ免稅スル  
ノガ宜イト云フ自分ノ議論デヤナイ、地主  
ニ小作米ヲ納メズニ自分ノ耕シタモノハ全  
部自分ノ收入ニナル所ノ自作農、是等ハ一  
番健全ナル……私ハ國民ノ中デモ自分ノ田  
畠ヲ一町二反歩耕シテソレガ自分ノ收入デ  
少イ、困<sup>レ</sup>テ居ル人間ガ澤山居<sup>レ</sup>テ、諫寡孤  
獨モ救<sup>レ</sup>テヤリタイガソレスラモ財源ガナ  
クテ困<sup>レ</sup>テ居ル時ニ、自分ノ田畠ヲ耕シテ、  
而モ五百六十八万人ニ七百八十二万圓ノ免  
稅ヲスレバ一人當リ一圓カ一圓五十錢デア  
リマスガ、却テ樂ナモノニ免稅ヲスル、ド  
ウ云フ所カラサウナッタノカ、其理由ヲ、此  
法案ガ決マル時ニハ私ハ議席ニハ居ラナカ

イガ、其國民ニハ無稅ニスルト云フ、此動  
機ハ一體ドウ云フ理由カラ自分ノ田畠ヲ耕  
シテ、ソシテ地主ニ小作料ヲ納メル、假ニ  
米ガ十俵取レバ、五俵ハ地主ニ納メテ後  
ノ五俵ハ耕シタモノノ懷ニ這入ルノデスカ  
ラ、社會政策カラ云ヘバ寧ロ小作人ノ方ガ  
居<sup>レ</sup>テ、樂ナモノハ免稅ヲスル、尙ホ一步進  
ンデ考ヘルト、自分ノ田ヲ耕シテ居ルモノ  
ヲ無稅ニスルト云フコトハ、一面カラ云ヘ  
バ大變恩惠ヲ施スヤウデアルガ、國民トシ  
メル人間ガ千六十六万人アル中デ、五圓以  
下迄ノ人間ガ八百七万人モアル、丁度是ハ  
今ノ自作農ヲ免租ナサルナラバ此邊マデハ  
稍<sup>シ</sup>同ジ稅額ナ者デソレヲ引ケバ日本ノ地  
租ヲ納メテ居ル者ハ二百五十万人バカリニ  
ナルノデアリマス、ソレヲ殘ラズ免稅スル  
ノガ宜イト云フ自分ノ議論デヤナイ、地主  
ニ小作米ヲ納メズニ自分ノ耕シタモノハ全  
部自分ノ收入ニナル所ノ自作農、是等ハ一  
番健全ナル……私ハ國民ノ中デモ自分ノ田  
畠ヲ一町二反歩耕シテソレガ自分ノ收入デ  
少イ、困<sup>レ</sup>テ居ル人間ガ澤山居<sup>レ</sup>テ、諫寡孤  
獨モ救<sup>レ</sup>テヤリタイガソレスラモ財源ガナ  
クテ困<sup>レ</sup>テ居ル時ニ、自分ノ田畠ヲ耕シテ、  
而モ五百六十八万人ニ七百八十二万圓ノ免  
稅ヲスレバ一人當リ一圓カ一圓五十錢デア  
リマスガ、却テ樂ナモノニ免稅ヲスル、ド  
ウ云フ所カラサウナッタノカ、其理由ヲ、此  
法案ガ決マル時ニハ私ハ議席ニハ居ラナカ

タノデアリマスカラ、丁度大臣ノ御出席ヲ幸ヒ、其點ヲ承ハリタイ

○國務大臣(町田忠治君) 大橋サンノ只今

ノ御尋ハ租税論ノ原理カラ言ヘバ御詫ノヤウナコトニナルト思ヒマス、併シ之ヲ免稅

イタシタト云フコトハ寧ロ一ツノ農業政策、若クハ食糧問題ノ關係モアリマスガ、

主トシテ農業政策カラ出テ居ルト信ジテ居

リマス、申スマデモナク日本ノ農業ノ現狀

ハ動モスレバ自作農ガ減ジテ小作農ガ殖工ル傾向ガアルノデアリマス、併シ眞ニ農村

ノ平和農事ノ改良ヲ圖ル點カラ參リマス

ト、小作農ガ增加シテ自作農ガ減ルト云フ

コトハ好マシカラ又コトデアルノミナラズ、茲數年ノ傾向ニ依リマスルト、地主ト

小作人ノ間ノ利害ノ衝突ガ次第ニ激シクナ

リマシテ、茲ニ小作爭議ヲ生ジ農村ノ平和ヲ破ルト云フ實情ニ鑑ミマシテ、從來歷代

ノ内閣ハ自作農獎勵ノ爲ニ相當ノ資金ヲ投

ジテ經費ヲ費シテ居ルノミナラズ、此度ノ只今御審議ヲ願ヒ掛ケテ居リマスル小作法

ニ於キマシテモ、矢張リ自作農獎勵ノ意味ヲ以テ現ハサレテ居ル法文ガ相當アルノデ

アリマシテ、今後ハ自作農ノ維持創定ノ方面カラ、出來ルナラバ將來今ノ自小作…

ニ致シ、小作農ヲシテ漸次自作農タラシムルト云フ、日本ノ農村ノ平和及食糧問題解スルコトニ重キヲ置キマシタ故ニ、或ハ租稅ノ原理カラ言ヒマスレバ一種ノ除外例ト云ウテ宜シトイ思ヒマスガ、斯カル重大ナル農業政策ノ上カラ此取扱ヲ致シタノデアリマス

○大橋新太郎君 ドウモ私ハ今ノ大臣ノ御

説明ダケデハ、此財政ノ困難ノ場合、殊ニ他ニ社會政策ヲ施スナラバ世ノ中ニハ幾ラデモ

ト小作人ノ爭議ガアルカラ、ソレ等モ少ク

スルト云フ上カラ云ヘバ、自作農ヨリモ却

テ寧ロ小作シテ居ル人間ノ方ガ困ルカラシ

テ地主トノ争ガ起ルノデアッテ、自分ノ耕シ

タモノハ全部自分ノ懷ニ這入ルモノヲ免稅

ヲ御出しニナッタ農務局長カラ詳シイ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(石黒忠篤君) 只今ノ大橋サン

ノ御尋デゴザイマスガ、私ノ記憶ニ存シテ

居リマスル所ヲ申述べマシテ、當時御出デ

ガ、自作ヲ成ルダケ多クスルト云フコトハ、

ノハ、宅地ヲ所有シテ居ル人間ハ借地人ヨリ樂ヲスルカラ、皆ヲ地主ニシテシマヘバ

ロ家賃ノ問題ガナクテ宜イグラウ、之ニ類似スル問題ハ幾ラモアル、ソレニモ拘ラズ單ニ農民ダケニ限テサウ云フ風ナ恩典ヲ施ス理由ガ何處ニアラウ、自作農ダカラ食糧問題ガ解決サレル、小作農ダカラ食糧問題ハ解決サレヌト、ソンナ理由ハ私ハ萬ナイモノデハナイカト思フ、社會政策デ困難ナモノヲ救ツテヤルナラバ、寧ロ同ジ收穫ヲ

地主ト小作人ノ雙方ニ各々分ケンケレバナラヌ、多少稅ノ輕減ヲ圖ッテ地主ト小作人トノ争ヒヲ少クスルト云フコトハ社會政策ノ上カラ尤モデアルガ、ドウモ自作農ガ出来タ爲ニ食糧問題ガ解決サレ、社會問題ガ解決サレルト云フヤウナ論旨ニハドウモ出會ハヌヤウニ思ヒマスガ、是ハ其當時此法律ヲ御出しニナッタ農務局長モ御出席デアリマスカラ、寧ロ農務局長カラ詳シイ御説明ヲ願ヒマス

云フコトニ重キヲ置キタヤウニ記憶イタシテ居リマス、私ノ記憶ガ間違ヒゴザイマセヌケ

レバサウ云フ風ニ記憶イタシテ居リマス、而シテ其當時私ハ農務當局者ト致シマシテ、小面積ノ所有者ニ對シテ地租ノ免除セラレコトハ其自作タルト自作タラザルトヲ問ハズ結構ナコトデアルト考ヘテ居リマス、

其免稅點ハ出來ルダケ大キイコトヲ私ノ立場トシテハ冀ツテ居ルノデアリマス、併ナガラ色ミナ經緯ヲ經マシテ衆議院ニ於キマシテ是ガ自作農ニ限ラレルヤウニテリマシタニ付キマシテハ、恐ラク其當時ノ交渉ノ結果、自作農獎勵ト云フ意味ガ非常ニ強ク加味サレタコトト思ヒマス、ト申シマスノハ、其前ニ當リマシテ帝國經濟會議ト云フモノガ、確カ清浦内閣ノ時デアッタト思ヒマスガ内閣ニ設置セラレテ、自作農ノ創設維持ノ獎勵ヲスル、其創設ノ獎勵ト云フモノハ資金ノ融通ト云フコトニ依ツテヤツテ行カウ、維持…新シク作ル代リニ今アルモノガ小作農ニナッテ行クコトヲ止メル、維持ト云フコトハ別ニ方法ハナリ、之ニ對シテハ自作農ニ對スル免稅ヲスルコトガ宜カラウト云フコトガ、盛ニ論議セラレマシテ答申ニナッ

自作農ト云フコトニナッテ居ラナカッタヤウ

タコトガ其前ニゴザイマス、サウ云フヤウ  
ナ所カラ致シマシテ、恐ラクハ自作農獎勵  
ト云フ意味ニ限局セラレマシテ通過イタシ  
タコト存ジマス、而シテ地租ノ課稅ガ小  
作料ニ轉嫁セラレルヤ否ヤト云フコトニ付  
キマシテハ是ハ色々財政學上ノ議論モゴザ  
イマスノデ、ソレ等ノ點モ自作農ニ免稅ヲ  
致ス、小地主ニシテ之ヲ小作ニ出シテ居ル  
モノニハ及ボサナイト云フコトニ付テ多少  
參酌ガナカツタノデヤナカラウカ、是ハ私能  
ク存ジマセヌガ、サウ云フヤウニ記憶イタ  
シテ居リマス

○大橋新太郎君 自作農ノ問題ニ付テモウ  
一點伺ヒタインデアリマスガ、當初ハソレ  
ガ政府案デアッタノヲ衆議院カラノ修正ノ  
結果斯クナツタ云フ御話デアリマス、此度  
ノ減稅案ニ更ニ從來ノ地價二百圓、賃貸價  
格二百圓トナサルノト、免稅モ百三十萬町  
歩モ免租シテ居ルモノガ百二十五萬町歩ニ  
ナリ、又稅率ニ於テモ七百三十幾万ノヲ七  
百三十何万兩方共前ノ自作農ノ時ヨリモ一  
層此趣意ヲ擴張ナサルト云フ理由ハ何處ニ  
アルノデスカ、此財政困難ノ今日ニ特ニ茲  
ニ免稅者ヲ一層一町歩アルモノヲ一町二  
反歩ニ免稅スル理由ハ何處ニアリマスカ

○國務大臣(井上準之助君) 私カラチヨン  
モ答辯イタシタノデアリマスガ、最近ノ事情  
シテ地方ノ田地ノ賣買ノ價格ガ或縣ニ依リマ  
スルト不當ニ安クナツテ居リマス、農村ノ狀  
態カラ言ヒマスト小作ト云フモノノ最近ノ  
作農ガ獎勵サレテ……理想論デアリマスガ  
左程此獎勵ニ依テ實際ノ問題ガ殖エルヤ  
否ヤハ別デアリマスケレドモ、望マシイ所  
ハ農村ニ最堅實ナル自作農ノ殖エルト云  
フコトハ、是ハ當然ノ結果デアリマスノデ、  
今般モ矢張リ其意味ヲ加味シテ、當リ前カラ  
行キマスト二百圓ヲ、二百四十圓ノ地價ノ  
場合ナラバ十巴八ノ割合ニナツテ居ルカラ、  
サウ云フ形ニアリマスガ、サウ云フ意味合ヲ  
加味シマシテ二百圓デ從來ノ主義デ殘シテ  
置イタト云フコトガ一面ノ理由デゴザイマ  
ス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 開會イタシマ  
ス、大橋君ガ先程御發言中休憩ニナリマシ  
タカラ、初メカラモウ一遍願ヒマス

○大橋新太郎君 大藏大臣ハ屢々此度ノ稅  
制ノ改正ニ付キマシテ、負擔ノ均衡ヲ圖ル  
爲ニ御計畫ニナツタヤウニ御話ガアリマシ  
タ、私ハ昨日ソレニ付キマシテ參考書類ノ  
御請求ヲシマシタ所ガ、國庫交付金ノ市町  
村ノ此義務教育費ノ内譯ノ明細ヲ頂戴シタ  
ノデアリマス、是モ確カ政友會ノ方デハ地  
租委讓ヲ唱ヘ、民政黨ハ此義務教育費ノ補  
助ヲスルト云フヤウナ雙方ノ主張ノ結果出  
來タヤウニ記憶シテ居リマス、今日ハ一箇  
年ニ八千五百万圓ヲ地方ノ小學校教員ノ給

ト一言申上ゲテ置キマス、先刻政府委員カラ  
カラ申シマスト、隨分小作争議ガ澤山アリマ  
シテ地方ノ田地ノ賣買ノ價格ガ或縣ニ依リマ  
スルト不當ニ安クナツテ居リマス、農村ノ狀  
態カラ言ヒマスト小作ト云フモノノ最近ノ  
作農ガ獎勵サレテ……理想論デアリマスガ  
左程此獎勵ニ依テ實際ノ問題ガ殖エルヤ  
否ヤハ別デアリマスケレドモ、望マシイ所  
ハ農村ニ最堅實ナル自作農ノ殖エルト云  
フコトハ、是ハ當然ノ結果デアリマスノデ、  
今般モ矢張リ其意味ヲ加味シテ、當リ前カラ  
行キマスト二百圓ヲ、二百四十圓ノ地價ノ  
場合ナラバ十巴八ノ割合ニナツテ居ルカラ、  
サウ云フ形ニアリマスガ、サウ云フ意味合ヲ  
加味シマシテ二百圓デ從來ノ主義デ殘シテ  
置イタト云フコトガ一面ノ理由デゴザイマ  
ス

○大橋新太郎君 是以上ハ議論ニナリマス  
カラ此質問ハソレニシマシテ、更ニ丁度農  
林大臣モ御出デニナリマスカラ是ハ大藏大  
臣ナリドチラノ答辯デモ宜シウゴザイマ  
ス、此度ノ稅制ノ御改革ハ負擔ノ稅ヲ減ラ  
シテヤルト云フコトニ付テモ、大藏大臣ハ  
屢々稅ノ負擔ノ均衡ヲ圖ルノガ大ナル理由デ  
料ノ補助ニ出シテ御出デニナルノデス、是  
ハ大正七年ニ最初一千万圓ノモノガ段々殖  
エマシテ、今日ハ一箇年八千五百万圓ニ  
ナツタト云フ譯デアリマス、金額ハ市竝ニ町  
ニハ總テ宅地ノ地租モアリ、又農村ニハ田  
畠ニ宅地トモ稅ノ輕減ヲ御圖リニナルト  
當然、民政黨ハ農村ガ困ツテ居ル、農村ノ小  
學校ノ教員ノ給料ヲ國費……

○委員長(伯爵柳澤保惠君) チヨット大橋  
君、今市制中改正法律案ノ討論ガ終ツテ採  
決ニ入ルサウデアリマス、チョット休憩致シ  
マス

午後二時三十四分休憩

午後三時十八分開會

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 開會イタシマ  
ス、大橋君ガ先程御發言中休憩ニナリマシ  
タカラ、初メカラモウ一遍願ヒマス

○大橋新太郎君 大藏大臣ハ屢々此度ノ稅  
制ノ改正ニ付キマシテ、負擔ノ均衡ヲ圖ル  
爲ニ御計畫ニナツタヤウニ御話ガアリマシ  
タ、私ハ昨日ソレニ付キマシテ参考書類ノ  
御請求ヲシマシタ所ガ、國庫交付金ノ市町  
村ノ此義務教育費ノ内譯ノ明細ヲ頂戴シタ  
ノデアリマス、是モ確カ政友會ノ方デハ地  
租委讓ヲ唱ヘ、民政黨ハ此義務教育費ノ補  
助ヲスルト云フヤウナ雙方ノ主張ノ結果出  
來タヤウニ記憶シテ居リマス、今日ハ一箇  
年ニ八千五百万圓ヲ地方ノ小學校教員ノ給

料ノ補助ニ出シテ御出デニナルノデス、是  
ハ大正七年ニ最初一千万圓ノモノガ段々殖  
エマシテ、今日ハ一箇年八千五百万圓ニ  
ナツタト云フ譯デアリマス、金額ハ市竝ニ町  
ニハ總テ宅地ノ地租モアリ、又農村ニハ田  
畠ニ宅地トモ稅ノ輕減ヲ御圖リニナルト  
當然、民政黨ハ農村ガ困ツテ居ル、農村ノ小  
學校ノ教員ノ給料ヲ國費……

○委員長(伯爵柳澤保惠君) チヨット大橋  
君、今市制中改正法律案ノ討論ガ終ツテ採  
決ニ入ルサウデアリマス、チョット休憩致シ  
マス

○大橋新太郎君 是以上ハ議論ニナリマス  
カラ此質問ハソレニシマシテ、更ニ丁度農  
林大臣モ御出デニナリマスカラ是ハ大藏大  
臣ナリドチラノ答辯デモ宜シウゴザイマ  
ス、此度ノ稅制ノ御改革ハ負擔ノ稅ヲ減ラ  
シテヤルト云フコトニ付テモ、大藏大臣ハ  
屢々稅ノ負擔ノ均衡ヲ圖ルノガ大ナル理由デ  
料ノ補助ニ出シテ御出デニナルノデス、是  
ハ大正七年ニ最初一千万圓ノモノガ段々殖  
エマシテ、今日ハ一箇年八千五百万圓ニ  
ナツタト云フ譯デアリマス、金額ハ市竝ニ町  
ニハ總テ宅地ノ地租モアリ、又農村ニハ田  
畠ニ宅地トモ稅ノ輕減ヲ御圖リニナルト  
當然、民政黨ハ農村ガ困ツテ居ル、農村ノ小  
學校ノ教員ノ給料ヲ國費……

金額ヨリモ多イト云フ數字ガ出ルノデアリマス、殆ド此ノ上ニ色ミノコトガマア其村ニ掛カル費用ガ多ウゴザイマセウケレドモ、而モ人口調ベヲシテ願ヒマスレバ、日本ノ人口ハ昭和五年ノ國勢調査ニ依ッタ六千四百四十四万人ノ人口ノ過半數ノ三千三百四十万人ハ村ニ居ルノデアリマス、此村ニ居ル人ガ國家ノ費用ヲ、地租竝ニ……地租ダケノ金額モ納メナイ、地租ダケノ金額ハ村ノ教育費ノ負擔金ヨリ少イト云フヤウナコトガ、他ノ國費デ、國費ハ負擔シナイノト同ジコトニナルノデアリマス、サウ云フコトハ稅制改革ノ均衡ヲ得ルト云フ趣意ニ果シテ合フモノデアリマセウカ、合ヒマセヌモノデスカ、而モ此人口カラ申セバ非常ニ多イ國民ガ其村ノ教員ノ費用ノ補助ダケモ受ケナイト云フヤウナコトガ、稅制ノ均衡ヲ圖ルト云フ上ニ適當デアラウカト云フ上ニ付テ疑問ヲ懷クノデアリマス、今日ノ此地租ヲ明治ノ初メニ御持ヘニナッタ時ニ、先日モ申上ゲマシタ通り、國ノ歲入ノ主ナル財源トシテハ地租デアッタ、今日ハ町デ商賣ヲシテ居ルモノニハ御承知ノ通り營業收益稅ガアル、此營業收稅モ一箇年ニ昨年マデハ五千九百万圓ノモノガ自然減收竝ニ本年度ノ改正ニ依ッテ減リマシテモ四千五

百二十圓納メルノデアリマス、サウシテ同時ニ此市ヤ町ノ宅地ノ價格ガ上ガッタカラト言テ、之ヲ上ゲレバ一箇年ニ相當ノ大キナ数字ノ金額ヲ増スト思ヒマス、此明治ノ初メノヤウナ單一ノ稅ト達テ、今日ハ稅制ハ複雜ニナッテ居リマスカラ、唯單ニ地價ガ上

ガッタト云フヤウナ、單ニ何カガ上ガッタカ

ラト言テ稅ヲ上ゲテ、適當ノ稅制ヲ圖ル上ニ於テハ適當ノモノデアリマセウカ、色ニハ村ノ教育費ノ負擔金ヨリ少イト云フヤウナコトガ、他ノ國費デ、國費ハ負擔シナイノト同ジコトニナルノデアリマス、サウ云フコトハ稅制改革ノ均衡ヲ得ルト云フ趣意ニ果シテ合フモノデアリマセウカ、合ヒマセヌモノデスカ、而モ此人口カラ申セバ非常ニ多イ國民ガ其村ノ教員ノ費用ノ補助ダケモ受ケナイト云フヤウナコトガ、稅制ノ均衡ヲ圖ルト云フ上ニ適當デアラウカト云フ上ニ付テ疑問ヲ懷クノデアリマス、今日ノ此地租ヲ明治ノ初メニ御持ヘニナッタ時ニ、先日モ申上ゲマシタ通り、國ノ歲入ノ主ナル財源トシテハ地租デアッタ、今日ハ町デ商賣ヲシテ居ルモノニハ御承知ノ通り營業收益稅ガアル、此營業收稅モ一箇年ニ昨年マデハ五千九百万圓ノモノガ自然減收竝ニ本年度ノ改正ニ依ッテ減リマシテモ四千五

人民ノ、住民ノ數カラ言ヘバ非常ナ、ソコニ殆ド倍ノ負擔分布ガアリマスガ、此件ニ付テハ一定ノ標準ガゴザイマシテ、義務教育費國庫負擔ヲ分配イタシマスノニハ標準ガアリマスカラ、其標準ヲ一つ政府委員カラ説明イタサセマス

○大橋新太郎君 イヤ、其標準ノコトヲ聽ク必要ハアリマセヌ……過日來大藏省カラ頂戴シマシタ此参考書類ニ義務教育費ノ書類モ隨分詳シイ……色ミノ茲ニ我ミノ委員ニ御廻シ下スタモノハ義務教育費ト地租ハ無論別デアリマスガ、稅制ノ此減稅ヲ考慮スル上ニハ、其邊ノコトモ参考シテヤルイ前カラ義務教育費ノ茲ニ色ミノ書類ガ這入ッテ居ルノデヤナイカト思ヒマス、ソレデ唯町村ノ地租ノ比較ダケヲ見タト仰シヤルケレドモ苟モ國民負擔均衡ノ結果ハ昨日モ是ハ大藏大臣ト屢々意見ヲ述べタノデアリマスガ、今度ノ稅制ノ結果ガ詰リ市茲ニ町ニ住ムモノニハ宅地迄ガ上ガリ、町々ノ宅地ガ上ガッテ、村ノ宅地迄モ御下グニナッタ、サウ云フ風ナ結果ニナッテ國民ノ負擔ノ増稅ニナル、勿論增稅ヲシヤウト云フノデ御ヤリニナッタノデハナイカモ知レマセ

スガ、結果ハサウ云フコトニナル、ソレカニ殆ド倍ノ負擔分布ガアリマスガ、此件ニ付テハ一定ノ標準ガゴザイマシテ、義務教育費國庫負擔トシテ貢フ金ハ租稅即チ地租ダケノ負擔額ヨリモ却テ貢フ金ノ方ガ多イ、結果ハサウナルノガ、果シテ結果ガ國民ノ休戚ニ關係スルコトデアッテ、稅制ヲ定メル人ハ結果ノ如何ヲ顧ミナイデオヤリナサルト云フコトハ果シテ適當ナルモノデアルカ私ハ甚ダ疑問デゴザイマス、苟モ均衡ヲ圖ルベキ、一方ニハ元來地租條例ヲ初メテ御作リニナッタトキニハ、其當時ニハ營業収益稅ハナノ如クアル、町ヤ市ニ住メルモノハ、營業シテ居ルモノハ營業収益稅ニ付テハ成程金額ハ非常ニ多イ、成程市ニモ町ニモ田畠ハアリマスガ、ソレハ誠ニ僅カナモノデアル、市ノ面積ハ僅ニ十一萬町歩、稅ヲ納メル所ノ面積ハ、山林迄合セレバ千六百万町歩アル、此十一萬町歩ノ中ニ多少ノ田畠ガアッタ所デ共田畠ダケ共町ノモノガ値ガ下ガリマセウケレドモ、大體市民ノ受ケル所ノ負擔ハ非常ニ激増シ、農村ノモノハ非常ニ減ルト云フ結果ガ此度ノ稅制ノ結果極メテ明瞭ナ結果ガ出ル、サウ云フ結果ノ出ルコトガハ非常ニ増稅ニナル、勿論增稅ヲシヤウト云フノ果シテ稅制ヲ改正シ國民負擔ノ均衡ヲ圖ル

スガ、結果ハサウ云フコトニナル、ソレカニ殆ド倍ノ負擔分布ガアリマスガ、此件ニ付テハ一定ノ標準ガゴザイマシテ、義務教育費國庫負擔トシテ貢フ金ハ租稅即チ地租ダケノ負擔額ヨリモ却テ貢フ金ノ方ガ多イ、結果ハサウナルノガ、果シテ結果ガ國民ノ休戚ニ關係スルコトデアッテ、稅制ヲ定メル人ハ結果ノ如何ヲ顧ミナイデオヤリナサルト云フコトハ果シテ適當ナルモノデアルカ私ハ甚ダ疑問デゴザイマス、苟モ均衡ヲ圖ルベキ、一方ニハ元來地租條例ヲ初メテ御作リニナッタトキニハ、其當時ニハ營業収益稅ハナノ如クアル、町ヤ市ニ住メルモノハ、營業シテ居ルモノハ營業収益稅ニ付テハ成程金額ハ非常ニ多イ、成程市ニモ町ニモ田畠ハアリマスガ、ソレハ誠ニ僅カナモノデアル、市ノ面積ハ僅ニ十一萬町歩、稅ヲ納メル所ノ面積ハ、山林迄合セレバ千六百万町歩アル、此十一萬町歩ノ中ニ多少ノ田畠ガアッタ所デ共田畠ダケ共町ノモノガ値ガ下ガリマセウケレドモ、大體市民ノ受ケル所ノ負擔ハ非常ニ激増シ、農村ノモノハ非常ニ減ルト云フ結果ガ此度ノ稅制ノ結果極メテ明瞭ナ結果ガ出ル、サウ云フ結果ノ出ルコトガハ非常ニ増稅ニナル、勿論增稅ヲシヤウト云フノ果シテ稅制ヲ改正シ國民負擔ノ均衡ヲ圖ルケデ御決メニナッタノハ、其コトハ御説明デチャント私モ存ジテ居リマス、併ナガラサウスル結果ガ、町及市ノ者ハ非常ニ現内閣

以上ニモ非常ニ賃貸價格ガ上<sup>ッ</sup>テ居ルト云  
フコトガ之ニ依<sup>ッ</sup>テ説明サレマス、即チソコ  
ニ田地田畠カラ言ヒマスルト、宅地ノ方ノ  
賃貸價格ガウント上<sup>ッ</sup>テ居ル、他ノ田地田畠  
ハソレ程上<sup>ッ</sup>テ居ナイ、ソコニ不公正ガアル  
カラ、ソレガ地租條例ヲ改正スル所以デア  
ル、斯ウ云フコトデアリマスカラ、負擔ノ  
公正カラ申シマシタナラバ是ハイムヲ得ナ  
イ、ソレカラ又農村ノ大體ノ負擔ガ輕過ギ  
テ、市ノ負擔ガ重過ギルト仰シヤルガ、ソ  
レハサウ云フコトガアルカモ知レマセヌ  
ガ、是ハ稅制全般ニ瓦リマシテ、今後ハ國  
民負擔ノ均衡ト云フコトニ付テハ十分ノ調  
査モ經濟界ノ變動ニ應ジテ常ニ致サナケレ  
バナラヌ、併ナガラ茲ニ提案イタシテ居リ  
マス所ノモノハ、國ノ取ル稅ノ總額ハ變ヘ  
ズニ、負擔ノ公正ダケヲ圖ラウ、斯ウ云フ  
コトニ出テ來タ結果デアリマス、大橋君ガ  
先刻舉ガラレタ市ト町ニアル田地田畠ダケ  
デハアリマセヌ、殊ニ町ノ如キハ、町ニ住  
ンデ居ル人ガ其附近ノ町デナイ農村ニ田地  
田畠ヲ持<sup>ッ</sup>テ居ルコトノナカニ<sup>ク</sup>多イコト  
ハ大橋サンモ御承知ノコトデアラウト存ジ  
マス、町ヤ市ニ住ンデ居ル者ガ、市ハ鬼ニ  
角、町ニ住ンデ居ル人ガ、自分ノ町ニアル  
田地、田畠、宅地バカリデハナイノデ、其

附近ノ大地主ガ其町ニ住ンデ居ルト云フコ  
トハ始終アルコトナノデアリマス、從<sup>ッ</sup>テ此  
住民ガ三千百万人アル、ソレデ直ニ人間ノ  
數カラ割出シテ、市ノ負擔、町ノ負擔ガド  
ルコトハ、實際ニ適合イタシマセヌ、即チ  
市以外ニ田地田畠ヲ持<sup>ッ</sup>テ居ルモノハ、今度  
ノ稅ノ下ガルコトニ付テ均霑スルノデアリ  
マス、ソレデアリマスカラ、先刻十何万町  
歩ト仰シヤル問題ハ、市ト町ノ範圍ノ中ニ  
アル田地田畠ダケノ實例ハ、ソレニ當嵌ラ  
ヌノデアリマス

○大橋新太郎君 私ノ質問ニ、大藏大臣ハ  
私ノ問ハムトスル所ヲ避ケテ、唯地稅ヲ改  
メルニ付テダケノ御説明ヲナサ<sup>ク</sup>テ、私ハ稅  
制ヲ苟モ此度ノヤウニ改革シヤウト云フ御  
考ガアルナラバ、總テノコトヲ考慮ニ置イ  
テナサルノガ、大藏大臣ノ責任デアルト思  
フ、ソレヲ考慮ニ置カナイデ今ノヤウニ強  
辯フナサルト云フコトニ付テハ、甚ダ私ハ  
遺憾ニ思フノデアリマス、市ノ者モ村ニ宅  
地ヲ持<sup>ッ</sup>テ居ル、村ノ者モ東京ナリ他ノ町ニ  
宅地ヲ持<sup>ッ</sup>テ居ルモノハ澤山アリマス、ソレ  
ハ確カナコトデアリマス、唯人口ノ過半數  
デアル所ノ農村ハ殆ド此教育費ヲ、又地租

委讓ヲ入レマスルト、殆ド無稅ト同ジヤウ  
ナ結果ニナ<sup>ク</sup>テ、サウシテ殆ド國家ノ負擔ヲ  
住民ガマシタナラバ是ハイムヲ得ナ  
イ、ソレカラ又農村ノ大體ノ負擔ガ輕過ギ  
テ、市ノ負擔ガ重過ギルト仰シヤルガ、ソ  
レハサウ云フコトガアルカモ知レマセヌ  
ガ、是ハ稅制全般ニ瓦リマシテ、今後ハ國  
民負擔ノ均衡ト云フコトニ付テハ十分ノ調  
査モ經濟界ノ變動ニ應ジテ常ニ致サナケレ  
バナラヌ、併ナガラ茲ニ提案イタシテ居リ  
マス所ノモノハ、國ノ取ル稅ノ總額ハ變ヘ  
ズニ、負擔ノ公正ダケヲ圖ラウ、斯ウ云フ  
コトニ出テ來タ結果デアリマス、大橋君ガ  
先刻舉ガラレタ市ト町ニアル田地田畠ダケ  
デハアリマセヌ、殊ニ町ノ如キハ、町ニ住  
ンデ居ル人ガ其附近ノ町デナイ農村ニ田地  
田畠ヲ持<sup>ッ</sup>テ居ルコトノナカニ<sup>ク</sup>多イコト  
ハ大橋サンモ御承知ノコトデアラウト存ジ  
マス、町ヤ市ニ住ンデ居ル者ガ、市ハ鬼ニ  
角、町ニ住ンデ居ル人ガ、自分ノ町ニアル  
田地、田畠、宅地バカリデハナイノデ、其

○國務大臣(井上準之助君) 此際ニ先刻大  
橋サンノ言ハレタ義務教育費ガ村ニ五千六  
百万圓ト市ト町ニ二千八百万圓アルトカ、  
村ニ非常ニ多ク按排サレテ居<sup>ッ</sup>テ、市部町部  
ニ少イト言ハレタガ、是ハ大橋サンノ御質  
問デナイヤウデアリマスガ、段々ノ御説ヲ  
承リマスト、其點ヲ簡單ニドウ云フ標準ニ  
付シマシテ、前ニ申シマシタ貧弱市ニ配  
當スル分ハ、其市ニ増加交付イタシマス、  
貧弱町村ニ配當イタシマス分ハ、其貧弱ト  
認メタ町村ニ増加交付スルコトニナ<sup>ク</sup>テ居  
リマス、サウ云フ風ニ此法律ノ規定ニ從<sup>ッ</sup>テ  
交付シマシタ結果ガ、差上ガタ表ノヤウニ  
ナ<sup>ク</sup>タノデアリマス、ソレダケ申上ゲテ置キ  
マス

○政府委員(次田大三郎君) 義務教育費國  
庫負擔金ノ分配ノ仕方ハ、市町村義務教育  
費國庫負擔法ト云フ法律デ決<sup>ッ</sup>テ居ルノデ  
アリマス、其分ケ方ハ三分ノ二ハ市町村ニ  
ガ御尋ネシテ見タイ、連日此委員會デ我ニ  
サ<sup>ク</sup>テ居ルノデアリマスガ、併シ政府ハ此案  
ニ對シテ地租ノ改正法律案デアル、改正法  
律デアル、地租ハ均衡ヲ得ル爲ニ改正スル  
ノデアル、其他ハ減稅案デアルト云フヤウ  
ナ風ニ説明ノ變改ヲセラレタノデアリマ  
ス、何故變改ヲセラレタカト云フト、我ニ

ニ御配リニナッテ居ル稅第一號ニハ減稅案ハ先ニ書イテアリマス、減稅案ト云フコトヲ先ニ書イテ、其下ニ地租云々ト書イテアリマス、是ハ選舉ノ關係上、地租ノ均衡ヲ云フ書イテ、減稅ヲ後ニ書イタコトハ新聞紙ナリ其他ノ宣傳ニ行届カヌカラ、斯ウ云フ風ニ御念ヲ御入レニナッタノデアルト云フコトヲ御察シスルノデアリマス、所デ此問題ハ井上大藏大臣ガ一部ノ人ニ増稅ヲ來スケレドモ、農村ノ方ニハ相當ノ減稅デアル、依ッテ減稅案デアル、斯ウ云フ風ニ仰シヤルノデアリマスガ、ソレハ言ヒ様ヲ倒マニシテ言ヘバ、一部ニ減稅ヲ爲スケレドモ、多數ノ市民ニハ增稅デアル、是ハ私ハ水掛論デアル、井上藏相ノ所謂減稅ヲ先ニツケルモ、地租ヲ先ニツケルモ、要スルニ何ト仰シヤッテモ、負擔ノ均衡ヲ保ツトカ、保タヌトカ、私ガ申上ゲル通リニ、然ラバ公平トハ行カヌト云フコトヲ質問シタナラバ、恐ラクドナタデモ水平線ガ出テ來ナイノデアル、デアルカラ從<sup>レ</sup>テドレガ公平カ、ドレガ不公平カ分リマセヌガ、從來アタモノガ先ツ公平ト見テ置カナケレバナラス、ソレデアルノニ、政府ノ言フコトハ要スルニ差引キ減稅デアル、何故地方稅ヲ加ヘテ減稅ヲシナインデアリマセウカ、是ハ

地方稅ヲ加ヘタナラバ增稅ニナルト云フコトハ明カナ問題デアリマス、サウシテ毎日議事ヲ開イテ、質問應答ヲンテ、增稅ヲ御認メニナラヌノデス、議論ニシテ、大藏大臣ハ減稅ダケヲ御認メニナップスル、然ラバ府縣會議員ノ選舉ニ關係ハ云フ風ニ備ヘル爲ニ今年ダケ九百万圓ダケ減稅議論ガ喰イテ來ル、增稅ヲ御認メニナレバ宜シイ、先ヅ質問ノ要旨ニ依<sup>フ</sup>テ減稅ヲスルト云ウタケレドモ、減稅ヲ受ケル國民モアル、增稅ヲ受ケル國民モアリ、ソレハ同ジコトデアル、然ラバ增稅ハドウスルカ、此機會ニ於テ增稅ヲ爲スペキヤ否ヤ、斯ウ張リ選舉ニ御關係ガアルノデ、中ミ眞迫グニ言ヒニクイコトデアラウト御察シスルノデアリマスケレドモ、斯ウ云フ重要法案ハ政黨ノ問題デアリマセヌ、民政黨ニアラウト、政友會ニアラウト、何方ガ出シタツテ……丁度先年政友會ガ地租及營業收益稅ノ地方委譲案ヲ出シタ、中央ノ財源ガソレト云フコトハ以テノ外デアリマス、斯ウ云フ風ナコトヲ政黨内閣ガ自論見ラレルコトヲ施スニ際シテハ、黨勢擴張ノ具ニ供スル名古屋ノ耕地整理ノ問題ニ對シテハ即チ全部地租ヲ免増稅ヲ爲サルト云フコトハドウシテモ我ハ答ヘテ曰ク、其問題ハ即チ全部地租ヲ免ハスルノデハナイ、此問題ハ何百分ノ一カノ地租ヲ課スルノデアルカラ、政府ハ千五百何ボノ支出デアルト云フヤウナコトヲ

モ矢張リ今回ト同ジヤウニ選舉第一主義トシテ立<sup>フ</sup>タノデアラウト私ハ察スルノデアリマス、是ハ勿論來ルベキ府縣會議員ノ選舉ニ備ヘル爲ニ今年ダケ九百万圓ダケ減稅ヲスル、然ラバ府縣會議員ノ選舉ニ關係ハ云フ風ナ案ヲ御出シニナッタガ爲ニ此議論ガ財政、行政、稅制調査會デ根本的ニ御調查ニナッテ、根本的ニ負擔ノ均衡ヲ御圖リニナイト仰シヤルノデアリマスガ、來ルベキジコトデアル、然ラバ增稅ハドウスルカ、此機會ニ於テ增稅ヲ爲スペキヤ否ヤ、斯ウアラウト思フノデアリマス、大藏大臣モ矢張リゾレハ最近政黨ニ御入リニナッタト私ハ聞イテ居リマスガ、サウ云フ關係デ、矢張リ選舉ニ御關係ガアルノデ、中ミ眞迫グニ言ヒニクイコトデアラウト御察シスルノデアリマスケレドモ、斯ウ云フ重要法案ハラバ公平トハ行カヌト云フコトヲ質問シタナラバ、恐ラクドナタデモ水平線ガ出テ來ナイノデアル、デアルカラ從<sup>レ</sup>テドレガ公平カ、ドレガ不公平カ分リマセヌガ、從來アタモノガ先ツ公平ト見テ置カナケレバナラス、ソレデアルノニ、政府ノ言フコトハ要スルニ差引キ減稅デアル、何故地方稅ヲ加ヘテ減稅ヲシナインデアリマセウカ、是ハ

モ矢張リ今回ト同ジヤウニ選舉第一主義トシテ立<sup>フ</sup>タノデアラウト私ハ察スルノデアリマス、是ハ勿論來ルベキ府縣會議員ノ選舉ニ備ヘル爲ニ今年ダケ九百万圓ダケ減稅ヲスル、然ラバ府縣會議員ノ選舉ニ關係ハ云フ風ナ案ヲ御出シニナッタガ爲ニ此議論ガ財政、行政、稅制調査會デ根本的ニ御調查ニナイト仰シヤルノデアリマスガ、來ルベキジコトデアル、然ラバ增稅ハドウスルカ、此機會ニ於テ增稅ヲ爲スペキヤ否ヤ、斯ウアラウト思フノデアリマス、大藏大臣モ矢張リゾレハ最近政黨ニ御入リニナッタト私ハ聞イテ居リマスガ、サウ云フ關係デ、矢張リ選舉ニ御關係ガアルノデ、中ミ眞迫グニ言ヒニクイコトデアラウト御察シスルノデアリマスケレドモ、斯ウ云フ重要法案ハラバ公平トハ行カヌト云フコトヲ質問シタナラバ、恐ラクドナタデモ水平線ガ出テ來ナイノデアル、デアルカラ從<sup>レ</sup>テドレガ公平カ、ドレガ不公平カ分リマセヌガ、從來アタモノガ先ツ公平ト見テ置カナケレバナラス、ソレデアルノニ、政府ノ言フコトハ要スルニ差引キ減稅デアル、何故地方稅ヲ加ヘテ減稅ヲシナインデアリマセウカ、是ハ

モ矢張リ今回ト同ジヤウニ選舉第一主義トシテ立<sup>フ</sup>タノデアラウト私ハ察スルノデアリマス、是ハ勿論來ルベキ府縣會議員ノ選舉ニ備ヘル爲ニ今年ダケ九百万圓ダケ減稅ヲスル、然ラバ府縣會議員ノ選舉ニ關係ハ云フ風ナ案ヲ御出シニナッタガ爲ニ此議論ガ財政、行政、稅制調査會デ根本的ニ御調查ニナイト仰シヤルノデアリマスガ、來ルベキジコトデアル、然ラバ增稅ハドウスルカ、此機會ニ於テ增稅ヲ爲スペキヤ否ヤ、斯ウアラウト思フノデアリマス、大藏大臣モ矢張リゾレハ最近政黨ニ御入リニナッタト私ハ聞イテ居リマスガ、サウ云フ關係デ、矢張リ選舉ニ御關係ガアルノデ、中ミ眞迫グニ言ヒニクイコトデアラウト御察シスルノデアリマスケレドモ、斯ウ云フ重要法案ハラバ公平トハ行カヌト云フコトヲ質問シタナラバ、恐ラクドナタデモ水平線ガ出テ來ナイノデアル、デアルカラ從<sup>レ</sup>テドレガ公平カ、ドレガ不公平カ分リマセヌガ、從來アタモノガ先ツ公平ト見テ置カナケレバナラス、ソレデアルノニ、政府ノ言フコトハ要スルニ差引キ減稅デアル、何故地方稅ヲ加ヘテ減稅ヲシナインデアリマセウカ、是ハ

仰シヤル、私ハ再び名古屋ノ人ニ先程ノ休憩時間中ニ會ウテ話シテ見ルト、決シテサウデナイ、アノ土地ハ千五百何ボノ計算ヲシナケレバナラヌ、何故ナラバ從來ハアレハ荒地トシテ或ハ原野トシ、或ハ田トシテ地租ヲ受ケテ居タモノハ誠ニ僅カナモノデアッタノデアリマス、ソレヲ莫大費用ヲ今回掛ケテ、政府ノ獎勵ニ依ッテ、而カモ其耕地整理タルヤ政府ノ獎勵デアリマス、宜シウゴザイマスカ、是ガ國民ガ自カラ自發的ノモノデナイ、上ノ方ガ斯ウ云フ特點ヲ與ヘルカラ、耕地整理ヲシロト言、テ政府ハ獎勵ヲシテ、多額ノ金ヲ掛ケサシテ、耕地整理ガ出來上タラ、オット待テ居タト云フヤウナ風ニ既得權ヲ剝奪シテ、賃貸價格ヲ八十一錢何厘ト云フ賃貸價格ヲソレニ認メテ、サウンテ二十一萬六千圓ト云フモノヲ今回新タニ課稅シヤウ、是ガ增稅デナクシテ、既得權ノ剝奪ニ非ズシテ何デアリマセウ、而モ政府ハ斯ウ言ハレルカモ知レナイ、ソレハ從來ノモノニ金ヲ掛ケテ出來タモノデアルカラ、賃貸價格ハ相當アルデヤナイカ、相場ガ上ルヂヤナイカ、價值ガアルヂヤナイカト仰シヤルカモ知レマセス、ソレハアリマス、無論アリマスガ、併シ今日ノ不景氣ノ場合ニ於テ買手ガナ、併

詰リ耕地整理ハシテアルケレドモガ、遊バシテ居テ、片方ニ地租ヲ納メテ行ケバドウナリマスカ、政府ガ勸メテ耕地整理ヲ行ハシテ、サウシテ大變ナ金ヲ掛ケテ出來上タラ直ニソレニ賃貸價格ヲ設定シテ三八ノ課稅ヲ加ヘル、是ハ丸デペテンノヤウナヤリ方デアル、併シ是デナケレバヤリハセヌ、オ前方實ハ地租ヲ殖ス爲ニ斯ウ云フ政策ヲ用ヒルガ將來出來上タラ直ニ是ハ普通賃貸價格ヲ以テ稅金ヲ徵收スルシングゾト言、テ威シ付ケタラ誰ガヤリマスカ、ソレデ國家ノ政治ヲ扱フ爲政家ガペテン政治デアリマセヌカ、獎勵シテヤラシテ置イテ、直ニマセヌカ、獎勵シテヤラシテ置イテ、直ニ恩典ヲ取消シテ、權利ヲ剝奪シテ、ソレが増稅ニナル、而モ買手ガアルカ、今七百万坪カラノ土地ヲ賣ラウト思、テモ、賣レハシマセヌ、又大藏省ノ方デ監督ヲ爲サレテ居ル勸業銀行、興業銀行ニ持テ行テドンドン御貸シニナリマスカ、恐ラク貸サナイコトハ明カデアリマス、デアルカラ、今回ノ案ト云フモノハドウシテモ是ハ一旦出來變ヘトベキモノデアルト思フガ、政府ハソコマデ善心ニ御立返リニナル意思アリヤ否ヤヲ先づ承、テ、ソレカラドウシテモ善心ニ立返ル意思ガナカッタナラバ、是カラ微ニ入り細ニ入、テ御伺ヒシテ見タイト思フノデス

○國務大臣(井上準之助君) 最後ノ御質問ノ名古屋ノコトハ實例ニ付テ説明イタサセマシタナラバ、名古屋ノ人ニ御聞キニナッタカ知リマセヌガ、大藏省ノ一つ説明ヲ御聽キ下サイマシテ、其上ニ一つ御判断ヲ願ヒアリマセヌヤウデシタガ、御意見ノ所モアリタウ存ジマス、ソレカラ先刻ノ御質問デハアリマセヌヤウデシタガ、御意見ノ所モアリマスケレドモ、一應御答ヘ申シテ置キマスガ、地租法ノ改正ト減稅案トハ別物デアリマス、ソレガ前ニ來ヤウト後ニ來ヤウト同ジコトデアリマス、減稅ハ千八十万圓減稅ヲ致シトデアラウト、ソコノ點ハ千八十万圓ト云フモノガ平年ニ於テ減稅ニナルノデアリマス、ソレガ地租法ノ改正前デアラウト改正後デアラウト、ソコノ點ハ千八十万圓ト云フモノガ平年ニ於テ減稅ニナルノデアリマス、ソレガ地租法ノ改正バカリヲ申シマスト、是ハ地租額ニ増減ナインデアリマスカラ、宅地ガ坪カラノ土地ヲ賣ラウト思、テモ、賣レハシマセヌ、又大藏省ノ方デ監督ヲ爲サレテ居ル勸業銀行、興業銀行ニ持テ行テドンドン御貸シニナリマスカ、恐ラク貸サナイコトハ明カデアリマス、デアルカラ、今回ノ案ト云フモノハドウシテモ是ハ一旦出來變ヘトベキモノデアルト思フガ、政府ハソコマデ善心ニ御立返リニナル意思アリヤ否ヤヲ先づ承、テ、ソレカラドウシテモ善心ニ立返ル意思ガナカッタナラバ、是カラ微ニ入り細ニ入、テ御伺ヒシテ見タイト思フノデス

○森田福市君 名古屋ノ問題ハウルサイコト、斯ウ云フコトガ地租條例ノ改正ヲシタル趣意デアリマシテ、賃貸價格ニ依テ調査シタ結果ハ只今私が申シマシタ如ク三倍八ナリマスカ、政府ガ勸メテ耕地整理ヲ行ハシテ、サウシテ大變ナ金ヲ掛ケテ出來上タラ直ニソレニ賃貸價格ヲ設定シテ三八ノ課稅ヲ加ヘル、是ハ丸デペテンノヤウナヤリ方デアル、併シ是デナケレバヤリハセヌ、オ前方實ハ地租ヲ殖ス爲ニ斯ウ云フ政策ヲ用ヒルガ將來出來上タラ直ニ是ハ普通賃貸價格ヲ以テ稅金ヲ徵收スルシングゾト言、テ威シ付ケタラ誰ガヤリマスカ、ソレデ國家ノ政治ヲ扱フ爲政家ガペテン政治デアリマセヌカ、獎勵シテヤラシテ置イテ、直ニマセヌカ、獎勵シテヤラシテ置イテ、直ニ恩典ヲ取消シテ、權利ヲ剝奪シテ、ソレが増稅ニナル、而モ買手ガアルカ、今七百万坪カラノ土地ヲ賣ラウト思、テモ、賣レハシマセヌ、又大藏省ノ方デ監督ヲ爲サレテ居ル勸業銀行、興業銀行ニ持テ行テドンドン御貸シニナリマスカ、恐ラク貸サナイコトハ明カデアリマス、デアルカラ、今回ノ案ト云フモノハドウシテモ是ハ一旦出來變ヘトベキモノデアルト思フガ、政府ハソコマデ善心ニ御立返リニナル意思アリヤ否ヤヲ先づ承、テ、ソレカラドウシテモ善心ニ立返ル意思ガナカッタナラバ、是カラ微ニ入り細ニ入、テ御伺ヒシテ見タイト思フノデス

居リマス、即チ殖エテ居ルカラ、殖エルナル意思ガナカッタナラバ、是カラ微ニ入り細ニ入、テ御伺ヒシテ見タイト思フノデス

居リマス、即チ殖エテ居ルカラ、殖エルナ

スガ説明致セマス

トハウルサイ、コチモ頼マレテヤルノダカラナカノ、骨ガ折レルノデスガ、要スルニ今迄ニ地租ヲ……耕地整理ヲスル爲ニ相當減額ヲ受ケタ、特典ヲ受ケタ地租ヲ納メテ居ル所モアル、埋立地ノ如キ所ハ全然免租ノ所モアル、色ニアッタモノガ鬼モ角モ今日ハ相當宅地ニナルヤウニ整理ラシタノデアルカラ、從ツテソレガ爲ニソレノ賃價格ヲ以テ改正スルト云フノデアルカラ、千五百万圓トカ九百万圓トカ云フコトニアラズシテ、私ガ午前中ニ述ベタ二十一万六千圓ガ事實デアル、是ハ何ト言ハレルカ知ラヌガ政府ハ……私ハ今朝モ言フタノデアリマス、又主税局長モ色ニ言ハレマセウケレドモ、色々言ハレテモ私ハ此税金ヲ許スト云フコトハ言ハヌダラウト思フ、是ハドウシテモ二十一万六千圓取ラレルト云フコトハ明カデアラウト思ヒマス、併シ取ラヌ同ジコトデアリマスカラ答辯ハ要リマヌス、必要ナイノデアリマス

○政府委員(青木得三君) 御答へ申シマス、此度耕地整理法ヲ改正スルニ付テ既得権ヲ奪シテ從來取ラナカッタモノヲ取ルヤウニシタ云フヤウナ此話デゴザイマスケレドモ、耕地整理法改正案ノドノ條文ヲ御覽ニナリマシテモ從來取ラナイモノヲ取ルヤウニシタ云フヤウナコトハゴザイマセヌ、名古屋ノコトハ能ク御了解下サルヤウニ申上ゲマスルガ、是ハ耕地整理法ノ今回ノ改正トハ何等關係ノナイコトデゴザイマス、ソレハ前回カラ申上ゲテ居リマスヤウニ、名古屋ニ於キマシテハ市街地ヲ造成スル目的ヲ以テ名ヲ耕地整理ニ藉リテ、サウシテ地方長官ノ認可ヲ得テ耕地整理事業ヲヤツテ、實ハ宅地ヲ造ツタノデアリマス、併ナガラ初メカラ宅地ヲ造ルト云フ目的デヤリマシタノデハ耕地整理ノ趣旨ニ反シマスカラ、是ハナカノ地方長官ノ認可ヲ得ラレマセヌモノデスカラ、最初ハ耕地ヲ造ルト云フ計畫ヲ以テ地方長官ノ認可ヲ得マシテ、サウシテ途中ニ至テ計畫ヲ變更シテ宅地ヲ造ツタノデアリマス、如何ナル耕地整理デモ地租ヲ取ラヌト云フヤウナコトハゴザイマセヌ、若シ取ルナラバドッち向キニ取ラレテモトハ明カデアラウト思ヒマス、併シ取ラヌト云フモノデアリマシタラバ、御説明下サイ、若シ取ルナラバドッち向キニ取ラレテモトハ明カデアラウト思ヒマス、併シ取ラヌ同ジコトデアリマスカラ答辯ハ要リマセヌ、必要ナイノデアリマス

○政府委員(青木得三君) 御答へ申シマス、此度耕地整理法ヲ改正スルニ付テ既得権ヲ奪シテ從來取ラナカッタモノヲ取ルヤウニシタ云フヤウナ此話デゴザイマスケレドモ、耕地整理法改正案ノドノ條文ヲ御覽ニナリマシテモ從來取ラナイモノヲ取ルヤウニシタ云フヤウナコトハゴザイマセヌ、名古屋ノコトハ能ク御了解下サルヤウニ申上ゲマスルガ、是ハ耕地整理法ノ今回ノ改正トハ何等關係ノナイコトデゴザイマス、ソレハ前回カラ申上ゲテ居リマスヤウニ、名古屋ニ於キマシテハ市街地ヲ造成スル目的ヲ以テ名ヲ耕地整理ニ藉リテ、サウシテ地方長官ノ認可ヲ得テ耕地整理事業ヲヤツテ、實ハ宅地ヲ造ツタノデアリマス、併ナガラ初メカラ宅地ヲ造ルト云フ目的デヤリマシタノデハ耕地整理ノ趣旨ニ反シマスカラ、是ハナカノ地方長官ノ認可ヲ得ラレマセヌモノデスカラ、最初ハ耕地ヲ造ルト云フ計畫ヲ以テ地方長官ノ認可ヲ得マシテ、サウシテ途中ニ至テ計畫ヲ變更シテ宅地ヲ造ツタノデアリマス、如何ナル耕地整理デモ地租ヲ取ラヌト云フヤウナコトハゴザイマセヌ、若シ取ルナラバドッち向キニ取ラレテモトハ明カデアラウト思ヒマス、併シ取ラヌト云フモノデアリマシタラバ、御説明下サイ、若シ取ルナラバドッち向キニ取ラレテモトハ明カデアラウト思ヒマス、併シ取ラヌ同ジコトデアリマスカラ答辯ハ要リマセヌ、必要ナイノデアリマス

○政府委員(青木得三君) 御答へ申シマス、此度耕地整理法ヲ改正スルニ付テ既得権ヲ奪シテ從來取ラナカッタモノヲ取ルヤウニシタ云フヤウナ此話デゴザイマスケレドモ、耕地整理法改正案ノドノ條文ヲ御覽ニナリマシテモ從來取ラナイモノヲ取ルヤウニシタ云フヤウナコトハゴザイマセヌ、名古屋ノコトハ能ク御了解下サルヤウニ申上ゲマスルガ、是ハ耕地整理法ノ今回ノ改正トハ何等關係ノナイコトデゴザイマス、ソレハ前回カラ申上ゲテ居リマスヤウニ、名古屋ニ於キマシテハ市街地ヲ造成スル目的ヲ以テ名ヲ耕地整理ニ藉リテ、サウシテ地方長官ノ認可ヲ得テ耕地整理事業ヲヤツテ、實ハ宅地ヲ造ツタノデアリマス、併ナガラ初メカラ宅地ヲ造ルト云フ目的デヤリマシタノデハ耕地整理ノ趣旨ニ反シマスカラ、是ハナカノ地方長官ノ認可ヲ得ラレマセヌモノデスカラ、最初ハ耕地ヲ造ルト云フ計畫ヲ以テ地方長官ノ認可ヲ得マシテ、サウシテ途中ニ至テ計畫ヲ變更シテ宅地ヲ造ツタノデアリマス、如何ナル耕地整理デモ地租ヲ取ラヌト云フヤウナコトハゴザイマセヌ、若シ取ルナラバドッち向キニ取ラレテモトハ明カデアラウト思ヒマス、併シ取ラヌト云フモノデアリマシタラバ、御説明下サイ、若シ取ルナラバドッち向キニ取ラレテモトハ明カデアラウト思ヒマス、併シ取ラヌ同ジコトデアリマスカラ答辯ハ要リマセヌ、必要ナイノデアリマス

○森田福市君 デアルカラ私ハ申上ゲタ、掛ケテ造ラシテ、サウシテ出來上タナラバ

今度ハ賃貸價格ヲ以テ高イ税金ヲ取り上げル、ソレナラバ、ドウモ御取リニナルノナラバ、色ニ理窟ハ付ケラレル、其理窟ハドウデモ出来マス、無イ理窟モ付ク、法律ト云フモノハ人間ガ使フノニアッテ是ハ死物デアル、生キタ人間ガ使フノダカラ好キニ出来ルノデアリマス、兎モ角モ名古屋ノアノ土地ノ人ニハアノ税金ヲ取ラレルコトニナレバ破産スルデアリマセウ、今日財産ヲ全部入レ揚ゲテアノ耕地整理ヲヤッテ漸ク出来上ツタケレドモ、今現在何處ニ買手モナケレバ借手モナイ、ソレニ二十一萬何千圓ト云フ税ヲカケラレルト云フコトニナレバ

此不景氣ノコトダカラト云フヤウナコトヲ仰シヤル、併シ主税局長ノ此間誰カノ質問ニ對シテ御話ガアッタヤウニ、借地法ノ第十二条、借家法ノ第七條ニ行ケバ當然地主ハ借地人及借家人ニ地料ヲ増加スルコトガ出来ルノデアリマス、出來ルノデアルカラ何モ大藏大臣ノ言フヤウニ轉嫁ニナラヌト云フ理窟ハナイ、轉嫁シヤウト思ヘバ地主ガ自由自在ニ勝手ニ轉嫁ガ出來ルノデアリマス、政府ガ言ハレルヤウニ是ハ地主ノ負担ニナルト云フノナラ答辯ノ必要ハナイト言フノデアル、併シ是ハ取ラヌトスウ仰シヤルナラバ答辯ノ用ヲナシテ居ルケレドモ、御取リニナルナラ答辯ノ必要ハナイ、時間ヲ費スバカリデアル、ソレデアルカラ答辯ノ要ラヌモノハシテ貰ハヌデモ宜シイ、ソレカラ大藏大臣トハ今ノ減税ト増税ノ問題ニ付テハ幾ラ押シ合ツテモ、ソレヲ思ヒ諦メルコトニナッテ來ルノデアリマス結果ニ於テ……、デアルカラ大藏大臣ノ仰シラバ、矢張リ中小以下ノ商工業者ヲイヂガ、即チ社會政策ノ百般ノ上カラ言フナドモ、實際ノ理窟ニハソレハ當缺ラヌノデアリマスカラ、地主イデメト思フコトガ、即チ社會政策ノ百般ノ上カラ言フナラバ、矢張リ中小以下ノ商工業者ヲイヂタカモ知レマセヌガ、地主ハ持地ノ相場ガ、禁ヲ爲サツカ爲デアリマスガ、非常ニ下ツテ

スルト地主ガ之ヲ引上ゲヤウトスレバ、ドコトヲ一つ順序トシテ御伺ヒシテ見タイト思ヒマス、先般來ノ質問應答ニ依ツテ見マスト云フト、大藏大臣ハ租税ヲ納メル人ハ借地人借家人ニハ累ヲ及ボサヌ、ソレハ一ツハ不景氣ダカラト云フコトヲ仰シヤル、此不景氣ノコトダカラト云フヤウナコトヲ仰シヤル、併シ主税局長ノ此間誰カノ質問ニ對シテ御話ガアッタヤウニ、借地法ノ第十二条、借家法ノ第七條ニ行ケバ當然地主ハ借地人及借家人ニ地料ヲ増加スルコトガ出来ルノデアリマス、出來ルノデアルカラ何モ大藏大臣ノ言フヤウニ轉嫁ニナラヌト云フ理窟ハナイ、轉嫁シヤウト思ヘバ地主ガ自由自在ニ勝手ニ轉嫁ガ出來ルノデアリマス、政府ガ言ハレルヤウニ是ハ地主ノ負担ニナルト云フノナラ答辯ノ必要ハナイト言フノデアル、併シ是ハ取ラヌトスウ仰シヤルナラバ答辯ノ用ヲナシテ居ルケレドモ、御取リニナルナラ答辯ノ必要ハナイ、時間ヲ費スバカリデアル、ソレデアルカラ答辯ノ要ラヌモノハシテ貰ハヌデモ宜シイ、ソレカラ大藏大臣トハ今ノ減税ト増税ノ問題ニ付テハ幾ラ押シ合ツテモ、ソレヲ思ヒ諦メルコトニナッテ來ルノデアリマス結果ニ於テ……、デアルカラ大藏大臣ノ仰シラバ、矢張リ中小以下ノ商工業者ヲイヂタカモ知レマセヌガ、地主ハ持地ノ相場ガ、禁ヲ爲サツカ爲デアリマスガ、非常ニ下ツテ

スルト地主ガ之ヲ引上ゲヤウトスレバ、ドコトヲ一つ順序トシテ御伺ヒシテ見タイト思ヒマス、先般來ノ質問應答ニ依ツテ見マスト云フト、大藏大臣ハ租税ヲ納メル人ハ借地人借家人ニハ累ヲ及ボサヌ、ソレハ一ツハ不景氣ダカラト云フコトヲ仰シヤル、此不景氣ノコトダカラト云フヤウナコトヲ仰シヤル、併シ主税局長ノ此間誰カノ質問ニ對シテ御話ガアッタヤウニ、借地法ノ第十二条、借家法ノ第七條ニ行ケバ當然地主ハ借地人及借家人ニ地料ヲ増加スルコトガ出来ルノデアリマス、出來ルノデアルカラ何モ大藏大臣ノ言フヤウニ轉嫁ニナラヌト云フ理窟ハナイ、轉嫁シヤウト思ヘバ地主ガ自由自在ニ勝手ニ轉嫁ガ出來ルノデアリマス、政府ガ言ハレルヤウニ是ハ地主ノ負担ニナルト云フノナラ答辯ノ必要ハナイト言フノデアル、併シ是ハ取ラヌトスウ仰シヤルナラバ答辯ノ用ヲナシテ居ルケレドモ、御取リニナルナラ答辯ノ必要ハナイ、時間ヲ費スバカリデアル、ソレデアルカラ答辯ノ要ラヌモノハシテ貰ハヌデモ宜シイ、ソレカラ大藏大臣トハ今ノ減税ト増税ノ問題ニ付テハ幾ラ押シ合ツテモ、ソレヲ思ヒ諦メルコトニナッテ來ルノデアリマス結果ニ於テ……、デアルカラ大藏大臣ノ仰シラバ、矢張リ中小以下ノ商工業者ヲイヂタカモ知レマセヌガ、地主ハ持地ノ相場ガ、禁ヲ爲サツカ爲デアリマスガ、非常ニ下ツテ

スルト地主ガ之ヲ引上ゲヤウトスレバ、ドコトヲ一つ順序トシテ御伺ヒシテ見タイト思ヒマス、先般來ノ質問應答ニ依ツテ見マスト云フト、大藏大臣ハ租税ヲ納メル人ハ借地人借家人ニハ累ヲ及ボサヌ、ソレハ一ツハ不景氣ダカラト云フコトヲ仰シヤル、此不景氣ノコトダカラト云フヤウナコトヲ仰シヤル、併シ主税局長ノ此間誰カノ質問ニ對シテ御話ガアッタヤウニ、借地法ノ第十二条、借家法ノ第七條ニ行ケバ當然地主ハ借地人及借家人ニ地料ヲ増加スルコトガ出来ルノデアリマス、出來ルノデアルカラ何モ大藏大臣ノ言フヤウニ轉嫁ニナラヌト云フ理窟ハナイ、轉嫁シヤウト思ヘバ地主ガ自由自在ニ勝手ニ轉嫁ガ出來ルノデアリマス、政府ガ言ハレルヤウニ是ハ地主ノ負担ニナルト云フノナラ答辯ノ必要ハナイト言フノデアル、併シ是ハ取ラヌトスウ仰シヤルナラバ答辯ノ用ヲナシテ居ルケレドモ、御取リニナルナラ答辯ノ必要ハナイ、時間ヲ費スバカリデアル、ソレデアルカラ答辯ノ要ラヌモノハシテ貰ハヌデモ宜シイ、ソレカラ大藏大臣トハ今ノ減税ト増税ノ問題ニ付テハ幾ラ押シ合ツテモ、ソレヲ思ヒ諦メルコトニナッテ來ルノデアリマス結果ニ於テ……、デアルカラ大藏大臣ノ仰シラバ、矢張リ中小以下ノ商工業者ヲイヂタカモ知レマセヌガ、地主ハ持地ノ相場ガ、禁ヲ爲サツカ爲デアリマスガ、非常ニ下ツテ

シマシタノデアリマス、成程地租ガ上レバ  
地代ガ上ルノガ當然ノ理デアリマス、併ナ  
ガラ今日ハ地代ガ多少下ル傾キノアル時デ  
アリマスルカラ、下ルコトヲ阻止ハ致シマ  
セヌガ、直ニサウ餘計上ゲルト云フコトモ  
ナイカトモ考ヘテ居リマス、又大橋氏ガ此  
前、例ヲ舉ゲマシタヤウニ、地租ガ上レバ  
直ニ地代ヲ上ゲル、サウスレバ商工業ニハ  
非常ニ困ル、紛雜ヲ起スト云フ例ヲ舉ゲラ  
レマシタカラ、ソレハサウ云フ例モアリマ  
セウ、併ナガラ市街地ノ宅地ト云フモノ  
ハ、過去ノ經濟界ノ變動デ、既ニ長ラクノ  
間賃貸價格ハ上テ居ルノアリマス、斯ウ  
云フコトモ一ツ考ヘテ見ナクチヤナリマセ  
ヌ、サウナレバ上タニ應ジテ地代ガ高ク  
ナツテ居ルト、斯ウ想像イタシマスレバ、大  
橋君ガ舉ゲルヤウニ、地租ガ上タ、直グ地  
代ヲ上ゲル人バカリデモナイカモ知レナイ、  
是ハ商賣カラ言ヘバ、大變私ハ間違ッタコ  
合ニ左様ニバカリ考ヘルコトモナイデハア  
リマスマイカ、斯ウ云ウコトヲ御答ヘ致シ  
タノデアリマスガ、只今尙ホ左様考ヘテ居  
リマス

○森田福市君 サウスルト地租ヲ上ゲテモ  
不景氣デアルカラ、直ニ借地借家人ニ轉嫁  
セヌ、然ラバ之ヲ地主イヂメデアルト心得  
テ宜シウゴザイマスカ

○國務大臣(井上準之助君) 地主イヂメト  
言ヒマスト、非常ニ間違ヒマスガ、兎ニ角  
チ市街地ノ所有者ニハ公課ガ殖エル、イ  
デメルト云フ言葉ハアルカナイカ知レマセ  
ヌガ(森田福市君「アリマス」ト述フ)殖エ  
ル、殖エルト云フコトハ何ガ爲ニ殖エルカ  
ト言ヘバ自分ノ持ツテ居ル土地ガ過去ノ數  
十年ノ間、今納メテ居ル地租ノ割合ヨリカ  
ラ地租ヲ餘計納メルンダト斯ウ云フ意味ニ  
取レバ、即チ負擔ノ公平デアリマスマイカ  
○森田福市君 サウスルト私ハ御伺ヒスル  
ガ、地主ガ自分ノ金デ全部持ツテ居ル地主  
ニ對シテハ、地主イヂメヲヤッテモ、納メル  
大臣御承知ノ通リニ收入ニ對スル所得稅デ  
アリマス、從ツテ所得稅ガ幾ラニナルカト云  
フコトハ配當ノ多イ少イニ依ツテ納メルノ  
デアリマスカラ、私ガ今御尋ネシタ問題ヘ  
ノ答辯トシテハ當據リマセヌ、今ノハ地租  
ヲ現在納メテ居ル者ガ土地ヲ甲ナラ申、乙  
ナラ乙ニ貸シテ、而シテ貸シテアルモノヲ  
増加ガ來テ、サウシテ借主カラ取立テラレ  
ヌ、銀行會社カラ借リテ居ル利子ヲ拂ハナ

トデアリマス、株ヲ持ツテ居リマシテモ、株  
ヲ銀行ノ抵當ニ入レテ金ヲ借リテ配當ガ來  
ラ地主ガ負擔シナケレバナラヌ、然ラバ地  
主ハ金利ト此公課ノ負擔ト二重ニ受ケルコ  
トニ致シマシチモ、千差萬別、種々様々ノ  
状況ハ負擔者ニアリマス、併ナガラココノ  
地租法ト云フモノハ地租其モノヲ……地租  
デヤナイ、土地其モノヲ目的ニシテ地租法  
ヲ制定シテアル、斯ウ云フコトデアリマシ  
テ、株ノ配當ト云フナラ株ノ配當其モノヲ  
ラ、其個人々ガ如何ナル狀態ニアルカヲ  
一々拾ヒ上ゲテ考ヘテ行クコトモ出來ヌ次  
第デアラウト思ツテ居リマス

○森田福市君 株ヲ例ニナサルト云フコト  
ハ誠ニ適當ナ答辯ニナリマセヌ、株ハ大藏  
地租ハ收入本位デナクシテ、土地本位ト云  
フコトニ行キマスカラ、ソレハ正シイ例デ  
アリマセヌ、併ナガラ總テノモノニ總テノ  
状況ハ是ハ免レマセヌ、田地ヲ擔保ニ入レ  
テ居ル、稅ヲ拂フ、稅ヲ拂ヒ又金利ヲ拂フ、  
金利ヲ拂ヘバ地代ヲ取ツテモソレデ足ラナ  
イ場合モアル、サウ云フコトハナカ／＼多  
クノ場合ニアラウト思ヒマス

○森田福市君 ソレデハ今ノ問題ハ、ドウ  
シテモ私ガ言フヤウニ、此宅地ヲ持ツテ居ル  
人間、而モ小宅地ヲ持ツテ居ル人間ハ負擔ノ  
增加ガ來テ、サウシテ借主カラ取立テラレ  
ヌ、銀行會社カラ借リテ居ル利子ヲ拂ハナ

ケレバナラヌト云フヤウニ、詮ジ詰メテ言、テ見ルト、結局地主タル者ガ土地ヲ離サナケレバナラヌト同時ニ、私ハ此地租ノ三十八割モ税ヲ増ス地方ハ可ナリ地價ガ下ルト思ヒマス、公課ガ多クナル場合ニハ必ず地價ガ下リマス、實際擔保力ガ薄クナッテ行ク、何故ナラバ收入ガ少クナッテ行クカラデス、井上サンハ銀行家デアルカラ能ク御承知デアルガ、銀行ガ金ヲ資スニハ必ズ金利ヲ計算シナケレバナラヌ、ソレハ萬一土地ノ擔保流レノ時ノ利用方法ヲ頭ニ入レテ、其利用ノ途ガアルヤ否ヤ計算シテ貸スノデアリマスカラ、只今申上げマスヤウニ公租、公課ノ負擔ガ重クナレバ、ドウシテモノ抵當物件ノ價值ガ下ルコトハ火ヲ賭ルヨリモ明カデアリマス、從<sup>フ</sup>テ是ハ地主イデメニナルト同時ニ、擔保權ガ薄弱ニナリマス、及ビ小地主ト云フモノハ借金シテ持<sup>フ</sup>テ居モノデアルカラ、持<sup>フ</sup>テ居ルモノモ持チ切レナイヤウナ結果ヲ生ズルモノデアルト私ハ思ヒマス、併シ凡ソ此問題ニ付テノ結論ハ付イタヤウニ思ヒマス、何トナレバアナタノ答辯ヲ聞イテ居ルト、私ノ言フ方角的ニ中ルヤウナ氣持ガスル、アナタハ何トカソレハウマクオヤリニナル考ヘダラウケレドモ、私ノ方ガ宜イト思フ、併シ私ガ私ノ

方が宜イト思フノダカラ、大藏大臣ガ惡イト思ハレテモ一向差支ヘナイ、ソレカラ昨日長岡サンガ質問サレタ中デ、銀行會社ノ方面ニ、貯蓄銀行ノ如キモノハ増税ニナッタケレドモ、今マデ營業収益税ヲ納メテ居ラス、從<sup>フ</sup>テ附加税ガ上<sup>フ</sup>テ來タダケハ増税デアル、斯ウ云フ御尋デアル、私ハ是ハ貯蓄銀行ダケデハナイ、大體有價證券ヲ澤山持<sup>フ</sup>テ居ル、資本利子税ヲ澤山拂<sup>フ</sup>テ居ル銀行ハ、貯蓄銀行デモ、其外デモ大キイ銀行ホド有價證券ヲ澤山持<sup>フ</sup>テ居ル、持<sup>フ</sup>テ居ルモノニ營業収益税ヲ御掛ケニナル、普通ノ銀行行モ然リ、會社デモ、保險會社デモ有價證券ヲ澤山持<sup>フ</sup>テ居ル所ノモノハ亦然リ、是等ハアノ時出來タ法律ガ完全デナイカラ免レナイ、兎ニ角其善シ惡シハ別問題トシテ、保險會社ノ如キ、其他ノ銀行デモ有價證券ヲ多額ニ持<sup>フ</sup>テ居ル銀行程ガ増税ガ、今回ノ改正ニ依<sup>フ</sup>テ増税ヲ受ケル結果ニナルト思フガ、サウデアリマスカ

○政府委員(青木得三君) 御答へ致シマヌ、是ハ前回長岡君ノ御質問ニモ私カラ御答へ致シマシタ、長岡サンハ營業収益税ノコトニ付テ貯蓄銀行ノ例ヲ御引キニナリマシタノハ、恐ラク貯蓄銀行ニ付キマシテハ

營業収益税ガ半減ニナッテ居ルモノデアリマスカラ、資本利子税ヲ控除スルト云フ場合ニ於キマシテ、資本利子税ノ方ガ多イ場面ニ、貯蓄銀行ノ如キモノハ増税ニナッタケレドモ、今マデ營業収益税ヲ納メテ居ラス、從<sup>フ</sup>テ附加税ガ上<sup>フ</sup>テ來タダケハ増税デアル、斯ウ云フ御尋デアル、私ハ是ハ貯蓄銀行ダケデハナイ、大體有價證券ヲ澤山持<sup>フ</sup>テ居ル、資本利子税ガ多クテ、控除スルニシ切レマセヌカラ、營業収益税ヲ納メルコトガゴザイマセヌ、ゴザイマセヌカラ地方稅ノ方ノ計算ダケデ、増税トカ、減税トカ云ノ方ノ計算ダケデ、増税トカ、減税トカ云ガコトガ計算ニナル譯デアリマス、若シ營業収益税ヲ納メテ居レバ、其營業収益税ガ減ル所デアリマスケレドモ、資本利子税ノ方ガ大キイカラ改正前モ、改正後モ營業収益税ハ納メナイ、ダカラ地方稅ダケノ計算ヨリシテ、地方稅ノ方ガ増税ニナルト云フ御質問デアッテ、只今ノ森田サンノ御質問モ同レナイ、兎ニ角其善シ惡シハ別問題トシテ、銀行會社ノ如キ、其他ノ銀行デモ有價證券ヲ多額ニ持<sup>フ</sup>テ居ル銀行程ガ増税ガ、今回ノ改正ニ依<sup>フ</sup>テ増税ヲ受ケル結果ニナルト思フガ、サウデアリマスカ

○政府委員(青木得三君) 只今其書類ハ持參シテ居リマセタガ、大藏省ニ其調査ガ出来テ居リマスカ、取調べマシテ後刻御報告申上げマス

○政府委員(次田大三郎君) 此營業収益税率ガ多イ爲ニ、營業収益税ヲ實際納メテ居ヌ、納メテ居ラヌ者ガ國ノ法律ニ於テ稅率ヲ輕減シテモ、實際納メテ居ラヌモノハ減税ノ結果ガソコニ現ハレナイト云フコト附加稅ノ率ガ上<sup>フ</sup>テ居ル、從<sup>フ</sup>テ今御話ニナッタ貯蓄銀行等ノ場合ニハ、地方稅ガ上<sup>フ</sup>タダケ其負擔ガ増加スルノデアルト云フ御話デ

アリマシタ、如何ニモ營業収益稅附加稅ノ制限率ハ現在ノ制限率デ計算イタシマシタダケノ……是ハ府縣ノ營業収益稅附加稅ノ話デアリマスガ、現在ノ制限率デ計算イタシマシタシマシテ、現在ノ制限率滿度マデ取ルナラバ、幾ラカ各府縣デ營業収益稅附加稅ガ取レルカト云フコトヲ計算イタシマシテ、之ヲ新シイ營業収益稅本稅ニ割當テテ計算イタシマシタ率ハ百分ノ四十五ニナルノデアリマス、ソレヲ此度百分ノ四十六半ト致シマシタノデ、一般財源ニナリマスル府縣ノ營業収益稅附加稅ダケヲ考ヘマスルナラバ、百分ノ一・五ニ當ルダケ増稅ニナル譯デアリマス、併シ同時ニ都市計畫特別稅トシテ徵收イタシマスル營業収益稅割ガ、現在ハ本稅ノ百分ノ二十二トナッテ居リマスルノヲ、若シ今迄通リノ稅ヲ上ダルダケノ課率ヲ調べ直シマスレバ、本稅百分ノ二十二止メテアルノデアリマス、デアリマスカラ一般財源ニナリマス府縣ノ營業収益稅附加稅ト、都市計畫ノ財源ニナリマス特別稅タル營業収益稅割トヲ通算シテ考ヘマスルナラバ、府縣稅トシテ營業収益稅ヲ納メテ居ル者モ、納メルベキ附加稅ノ制限率ハ、改正前ヨリ減ジテモ増サナイト云フ計算ニナ

ルノデアリマス、從テ制限一杯ソレヲ取りマシタ場合ニ於キマシテ、只今御話ノ如クハドウ云フ譯デアリマスカ、本稅ノ方ニ於テ取ラナイガ、府縣ノ及ビ公共團體ノ附加稅ダケ納メテ居ル者ハ、前ノ率ガ百分ノ一、一圓一錢、今度ハ一圓十二錢五厘、本稅一圓ニ付テ今地方局長ハ都市計畫稅ノ附加稅ノコトヲ仰シヤッタガ、關係アリマセヌ、元ヘ据エ置イタカラ前一圓納メテ居タ者ハ今度二圓、前十圓納メテ居タ者ハ十圓、關係アリマセヌ、都市計畫稅ノ如キ異動シテ居ナイモノヲ持テ來テ、之ヲ若シ上ダタトシタナラバ云々、假定論デアリマス、ソンナ事ハ何モ關係アリマセヌ、私ノ話シテ居ル本稅ガ營業収益稅一圓ニ對シ、市町村ト府縣ヲ合セテ、本稅一圓ニ付キ一圓一錢ノ制限稅デアタモノガ、一圓十二錢五厘ニナタ結果トシテ、本稅一圓ニ付テ一圓十二錢五厘ニ增稅ニナタデハナイカ、之ヲ認メルカドウカ、斯ウ云フ私ノ質問デアリマス、ノ通リデアリマス、元ノ空阿彌デアル、何ノ關係モナイ

○森田福市君 増稅ニナラスト仰シヤルノハドウ云フ譯デアリマスカ、本稅ノ方ニ於テ取ラナイガ、府縣ノ及ビ公共團體ノ附加稅ダケ納メテ居ル者ハ、前ノ率ガ百分ノ一、一圓一錢、今度ハ一圓十二錢五厘、本稅一圓ニ付テ今地方局長ハ都市計畫稅ノ附加稅ノコトヲ仰シヤッタガ、關係アリマセヌ、元ヘ据エ置イタカラ前一圓納メテ居タ者ハ今度二圓、前十圓納メテ居タ者ハ十圓、關係アリマセヌ、都市計畫稅ノ如キ異動シテ居ナイモノヲ持テ來テ、之ヲ若シ上ダタトシタナラバ云々、假定論デアリマス、ソンナ事ハ何モ關係アリマセヌ、私ノ話シテ居ル本稅ガ營業収益稅一圓ニ對シ、市町村ト府縣ヲ合セテ、本稅一圓ニ付キ一圓一錢ノ制限稅デアタモノガ、一圓十二錢五厘ニナタ結果トシテ、本稅一圓ニ付テ一圓十二錢五厘ニ增稅ニナタデハナイカ、之ヲ認メルカドウカ、斯ウ云フ私ノ質問デアリマス、ノ通リデアリマス、元ノ空阿彌デアル、何ノ關係モナイ

○長岡隆一郎君 甚ダ關聯シテ居リマスカ、増稅ニハナラナイト考ヘテ居リマスガ、引合ヒニ出サレルト思シテ、豫メ計算シテ居ルノデアリマス、今森田君ノ御質問ノヤウニ、都市計畫特別稅ノ問題ヲ附加ヘナクテモ、假ニ都市計畫法ノ施行地以外ノコトヲ考ヘレバ、今ノ御答辯ハ成立タヌト思ヒマスガ、假ニ都市計畫特別稅ヲ限度一杯ニ取り、營業収益稅附加稅ヲ限度一杯ニ取りリマシテモ、增稅ノ率ハ幾ラカ減リマス、減リマスガ、結局增稅ニナリマスト云フノハ、此間私が申上ダマシタヤウニ、營業収益稅ガ千圓、資本利子稅ガ千圓ト云フ場合ヲ想像シテ申シタノデアリマスガ、普通ノ附加稅、即チ府縣百分ノ四十一、市町村百分ノ六十、合セテ百一デアタカラ、今マデ百分ノ一圓ト云フ營業収益稅ノ附加稅ヲ納メテ居タ者ガ、今度ハ百分ノ六圓二十錢ニナル、即チ五圓二十錢ノ增稅ニナリマス、ソコデ都市計畫ノ特別稅ヲ入レマスト云フト、今迄ノ分ヨリ多少殘リマスケレドモ、其分ヲ差引イテモ尙ホ二圓七十四錢ト云フ増稅ニナルノデアリマス、前ノ五圓二十錢ガ減ズル譯デアリマス、之ヲ計算シテ…

○政府委員(次田大三郎君) 今御舉ゲニナリマシタ數字ハ、アトデ頂戴シテ勘定シテスカラ、ソレダケ附加ヘテ置キマスガ、引合ヒニ出サレルト思シテ、豫メ計算シテ居リマスカ、市町村ニモ都市計畫特別稅ヲ入レナケレバナラヌ、アナタハ府縣ダケダト思シテ居ルケレドモ、兩方デ

## 二十二取レル「ト述フ」

引上ゲマシタノハ府縣ダケノ問題デアリマス、市町村ノ營業収益稅ノ附加稅ノ計算ハ、一般財源ニ充テマス分モ、都市計畫特別稅ノ分モ、前ノ收入ヲ得ルダケニ、今度ノ新シイ稅カラ附加稅ヲ取ルト、ドウ云フ課率ニナルカト云フ風ニ計算シテ勘定イタシマシタカラ、市町村ノ方ノ營業収益稅附加稅ハ計算ノ外ニ置イテ私ハ考ヘテ宜シトイ思ヒマス。

〔長岡隆一郎君「ソレハイケマセヌ」ト述フ〕

ソレデ府縣ノ營業収益稅割ヲ、百分ノ二十ニ以内ト云フノヲ、ソレヲ在來通リノ收入ヲ得ルト云フガ爲ニハ、百分ノ二十四以内ニ改メナケレバナラスコトニナルノデアマス、ソレヲ其儘ニ致シテ置キマスルカラ、結局是ハサウヤッタコトノ善シ惡シハ別問題ト致シマシテ、其結果ダケ申上ゲマスレバ、都市計畫ノ方ノ制限ハ百分ノ二ニ當ルダケ下ニ下タコトニナルノデアリマス、而シテ一般財源ニ充テベキ府縣稅タル營業収益稅ノ率ガ百分ノ一・五ダケ餘計ニ引上ゲテアルノデアリマス、差引キイタシマシテ、課稅ノ率ガ百分ノ一・五ダケ餘計ニ引上ゲテアルノデアリマス、差引キイタシマシテ、

増稅ニナルコトハナイト考ヘテ居ルノデアリマス

## ○長岡隆一郎君 只今市町村ノコトヲ御氣付キニナラヌヤウデシタガ、是ハ私カラ講釋ヲ申上ゲル譯デモ何デモナイノデアリマスガ、都市計畫ノ特別稅ト云フモノハ府縣

モ取ルコトガ出來ルシ、市町村モ取ルコトガ出來ルノデアリマス、是ハ都市計畫課長ガオ出デニナレバ御聽キスレバ分ルガ、今度ノ營業収益稅ノ附加稅ハ市町村ノ方ガ上タ歩合ガ多イノデス、府縣ノ營業収益稅ノ附加稅ノ上タ歩合ヨリモ、市町村ノ營業

収益稅ノ附加稅ガ上タ歩合ガ多イノデアリマスカラ、都市計畫ノ特別稅ガ二十二圓デアラウガ、併ナガラ元ニナル上リ方ガ市町村ノ方ガ多イカラ、府縣ダケニ此都市計畫特別稅ヲ取ルト計算スルト、アナタノ今ノ

計算ガ出ルガ、今アナタガ、計算ニ御加ヘタルサム」ヲ出シテ御考ニナレバ別デスガ六十六ニナリ、ソレカラ府縣ニ於テ四十

年ナラナカタ市町村ノ營業収益稅ノ附加稅ノ都市計畫特別稅、之ヲ御計算ニナッテモ

ウ一一遍改メテ御答辯ヲ願ヒタイ

○政府委員(次田大三郎君) 今度ノ改正ニ依リマシテ市町村ノ營業収益稅ノ附加稅ヲ引上ゲタ、而モ其引上ゲ方ハ府縣ノ營業收

益稅ノ附加稅ノ引上ゲ方ヨリ多イト云フ御話デアリマスガ、市町村ノ營業収益稅附加稅ノ率ヲ定メタル時ニハ、市町村ガ營業收

益稅附加稅制限一杯ダケ取ルトシマシテ、

○長岡隆一郎君 サウシマスト此營業収益稅法改正法律案及ビ此地方稅制限ニ關スル法律ノ中ニ市町村ノ營業収益稅ノ附加稅ガ百分ノ六十カラ百分ノ六十六ニナッテ居リマス、府縣ハ百分ノ四十一カラ百分ノ四十

六、五ニナッテ居リマス、之ニ印刷シテアルノハ誤テ居リマスカ、鬼ニ角率ニ悉ク「ト一タルサム」ヲ出シテ御考ニナレバ別デスガ六十六ニナリ、ソレカラ府縣ニ於テ四十一年ナタモノガ四十六・五トナッタヨリ上リ方ノ率ハ多イ、從テ此上タ市町村ノ營業収益稅カラ出テ來ル所ノ都市計畫特別稅ト云フモノヲ計算ノ外ニ置イテ、サウシテ府縣ダケ計算スレバ同ジニナル、斯ウ云フコトハドウシテモ算盤ニ合ハナイ

○長岡隆一郎君 質問ノ趣旨ヲ了解スルヤウニ、モウ少シ落付イテ御聽キ願ヒタイ、私ハ歐羅巴ノコトヲ聽イテ居ルノニ、アナタハ亞米利加ノコトヲ答辯シテ居ルカラ結果ガ付カヌノデアル、全體ニ於テ全國的ニ増稅ニナルト云フヤウナコトハ議論シテ居ナイ、此前ニ議論ニナリマシタノハ大藏大臣ガ、地租法改正ノ結果增稅ニ個人的ニナルモノハナイ、斯ウ仰シヤルカラ其例外シテ斯ウ云フモノヲ御認メニナルカト云フコトハドウシテモ算盤ニ合ハナイ

○政府委員(次田大三郎君) 市町村ノ營業収益稅附加稅ノ制限率ヲ百分六十カラ百分ノ六十六ニ引上ゲマシタコトハ今御話ノ通リデアリマス、其引上ゲマスル百分ノ六十ガルケレドモ全國的ニ減ル、私ハ市町村ノ營業収益稅附加稅ガ全國ノ總額ニ於テ、

## 町村ノ營業収益稅附加稅ノ總額ヲ取リマシテ、ソレダケノモノヲ今度ノ改正後ノ營業収益稅額ニ割當テテ、幾ラノ率デカケタラ從來通リノ稅額ガ取レルカト云フコトヲ計算シテ出シタモノナノデアリマス、デアリマスカラ全國ノ市町村全體ト致シマシテ、營業収益稅附加稅ノ收入ハ從來通リデアリマス、而シテ地租ノ場合ト違テ本稅ハ各市町村トモ動カナイモノト見マスレバ、各市町村ニ付テモ増減ガナイコトト考ヘテ居リマス

○長岡隆一郎君 質問ノ趣旨ヲ了解スルヤウニ、モウ少シ落付イテ御聽キ願ヒタイ、私ハ歐羅巴ノコトヲ聽イテ居ルノニ、アナタハ亞米利加ノコトヲ答辯シテ居ルカラ結果ガ付カヌノデアル、全體ニ於テ全國的ニ増稅ニナルト云フヤウナコトハ議論シテ居ナイ、此前ニ議論ニナリマシタノハ大藏大臣ガ、地租法改正ノ結果增稅ニ個人的ニナルモノハナイ、斯ウ仰シヤルカラ其例外シテ斯ウ云フモノヲ御認メニナルカト云フコトハドウシテモ算盤ニ合ハナイ

○政府委員(次田大三郎君) 市町村ノ營業収益稅附加稅ノ制限率ヲ百分六十カラ百分ノ六十六ニ引上ゲマシタコトハ今御話ノ通リデアリマス、其引上ゲマスル百分ノ六十ガルケレドモ全國的ニ減ル、私ハ市町村ノ營業収益稅附加稅ガ全國ノ總額ニ於テ、

「トータルサム」ニ於テ上ガル下ガルト云フコトヲ言フテ居ルノデハナイ、或貯蓄銀行ノ如キモノハ、今度ノ法制ノ改正ノ結果増税ニナルモノハ有り得ル、甲ノ府縣ニ於テ、甲ノ市町村ニ於テ、其處ニアルトコロノ貯蓄銀行ト云フモノハ、法律改正ノ結果増税ノ虐待ヲ受ケル、斯ウ云フコトヲ此前カラ

議論ヲシテ居ルノデアル、全國ノ「トータルサム」ヲ勘定シテドウノ斯ウノト云フコトヲ言フテ居ルノデヤナインデ、此營業収益稅法ノ今度ノ改正ノ結果、全國的ニ増税ニナルト云フコトハ、ソンナ亂暴ナ議論ヲ誰モシテ居ルノデハアリマセヌ、又附加稅ニ付テハサウ云フコトヲ誰モ申シテ居ラヌ、ソレデ偶然或縣ニ於テ、或都市ニ於テ、或ハ或市ニ於テ、或町村ニ於アル所ノモノノ營業収益稅ノ附加稅が増シテ、都市計畫特別稅ガ幾ラカ減、テモ差引幾ラカ殖エルモノガアル、斯ウ云フコトガ有り得ル、從テ此地租法改正以外ニモ増稅ノ實例ガアルノデハアリマセヌカ、斯ウ云フコトヲ大藏大臣ト問答ヲシテ居タ、ソレハ貯蓄銀行ガ全般ニ増稅ヲ受ケルト云フコトヲ申上ダノデハナイ、法人モ其全般的ノ增稅ヲ受ケルト云フコトヲ申シタノデハナイ、全國的ニ申セバソレハ營業収益稅ニ付テハ減稅ニナ

リマセウ、併ナガラ今度ノ立法技術ニ於テ御氣付キガナカッタ點ガアル爲ニ、或特殊ノ

銀行、或特別ノ貯蓄銀行ハ確ニ増稅ニナルト云フコトヲ、斯ウ云フコトヲ明カニ申上ゲタノデアリマス、御分リニナリマシタ力

○政府委員(次田大三郎君) 御趣旨ハ分リマシタ

○政府委員(青木得三君) 私ハ此前長岡サンノ御質問ニ對シテ其通リデアルト云フコトヲ申上ゲマシタノハ、都市計畫特別稅ノコトヲ考ヘテ居リマセヌデ、後カラ地方局長ノ御注意ニ依リテ、此都市計畫特別稅ヲ考慮ニ入レルト増稅ニナラヌトスウ云フ御話デアリマシテ、私モ詳細算盤ヲ採テ見マシタガ、此都市計畫特別稅ヲ考慮ニ入レマスカト云フト、本稅ヲ入レマシテ百分ノ二十二ノ倍デ百分ノ四十四、之ヲ合計イタシマスト云フト、本稅ヲ入レマシテ二・四五ト云フモノニナル、三圓六十錢八十二錢デアリマス、所ガ今度ハドウナリレバ確カニ増稅ニナリマセヌ、私ハ自分相成リマス、サウシテ附加稅ノ方ハ此處ニアリマスヤウニ、百分ノ四十六・五、ソレカラ百分ノ六十六ト、ソレカラシテ都市計畫特別稅ノ方ハ四十四ヲ動カシマセヌカラ共儘デアリマス、合計イタシマスト云フト一五六五ト云フモノガ出マス、ソコデ二・四五ス、是ハ個人個人ニ付テ考ヘテ見マシタノデタイト思ヒマス、私ノ計算ガ誤シテ居ルト……之ヲ一つ申述べテ見タイト思ヒマス、是ハ個人個人ニ付テ考ヘテ見マシタノデス、詰リ今日ハ營業収益稅ノ稅率ハ百分ノ三・六デアリマスカラ、假リニ百圓ノ人デアリマスレバ三圓六十錢拂テ居ル譯デゴ

十二ト云フモノガ四十四ニナル譯デアリマス、ソレデスカカリヲ合計イタシマスト、本稅ガ一、百分ノ四十一、百分ノ六十、サウトヲ申上ゲマシタノハ、都市計畫特別稅ノコトヲ考ヘテ居リマセヌデ、後カラ地方局長ノ御注意ニ依リテ、此都市計畫特別稅ヲ考慮ニ入レルト増稅ニナラヌトスウ云フ御話デアリマシテ、私モ詳細算盤ヲ採テ見マシタガ、此都市計畫特別稅ヲ考慮ニ入レマスカト云フト、本稅ヲ入レマシテ百分ノ二十二ノ倍デ百分ノ四十四、之ヲ合計イタシマスト云フト、本稅ヲ入レマシテ二・四五ト云フモノニナル、三圓六十錢八十二錢デアリマス、所ガ今度ハドウナリレバ確カニ増稅ニナリマセヌ、私ハ自分相成リマス、サウシテ附加稅ノ方ハ此處ニアリマスヤウニ、百分ノ四十六・五、ソレカラ百分ノ六十六ト、ソレカラシテ都市計畫特別稅ノ方ハ四十四ヲ動カシマセヌカラ共儘デアリマス、合計イタシマスト云フト一五六五ト云フモノガ出マス、ソコデ二・四五ス、是ハ個人個人ニ付テ考ヘテ見マシタノデス、詰リ今日ハ營業収益稅ノ稅率ハ百分ノ三・六デスカカラ、假リニ百圓ノ人デアリマスモノデスカカラ、之ヲカケマスト八圓減リマスモノデスカカラ、之ヲカケマスト八圓七十二錢一厘トスウナリマス、現在ハ八圓

ザイマス、ソレニ對シテドウ云フモノガ附加稅トシテカケラレルカ、即チ長岡サンノ六十、ソレカラシテ都市計畫特別稅ヲ市町村、府縣兩仰セニナルヤウニ府縣ニ於テ百分ノ四十ト云フコトヲ、斯ウ云フコトヲ明カニ申上ゲタノデアリマス、御分リニナリマシタ力

○長岡隆一郎君 只今ノアナタノ御計算ハ無論私ハ疑フ譯デハアリマセヌ、私ノ計算ヲチヨット失禮デスガ、御書留ヲ願シテ置イテ、アナタノヤウナ計算ノヤリ方モヤツテ見マスガ、私ハ純益二万七千七百七十八圓ト云フ法人ヲ見タ、ソレガ丁度營業収益稅ガ今迄ナラ千圓ニナル、ソコデアナタノ仰シヤル通リニ營業収益稅ガ百分ノ三・六デアリマシタノガ百分ノ三・四ニナツタカラ百分ノ〇・一ダケ減、タ譯デアル、ソコデ減稅歩合ヲ出スニハ百分ノ〇・一ト云フモノヲ百分ノ三・六デ割ルカラシテ、其減稅歩合ト云フモノヲ見ルト五厘五五五ト循還小數デ出テ來ル、ソコデは政府ノ爲ニ利益ノヤニ、私ハ少シ御負ケヲシテ五厘六毛ト計算ラシタ、五・五五五デハ循還小數ニナルカラ、少シアナタノ方ニ有利ニ計算シテ五厘六毛ト云フヤウニ切上ゲテ計算シテ見ルト、今回納ムベキ、現實ニハ納メマセヌガ、

附加税ノ計算ノ基礎ニナル營業収益税ハ九百四十四圓、ソコデ此附加税ヲ一遍計算シテ見ルト、先程ノ歩合ハモウアナタノ仰シヤル通り、私モ申上ゲル通り、是ハ法文ニ書イテアル、今迄百一圓デアッタガ、百六圓二十錢ニナリ、都市計畫特別税ガ今迄百分ノ二十二、ソコデ百分ノ二十二ト是ト加ヘマスト都市計畫ノ特別税ガ一圓、兩方差引キマシテ都市計畫特別税ノ減ル分ヲ差引キマシテ、六圓二十錢ト云フノガ二圓七十四錢、斯ウ云フ計算ニナル、是ハ今餘り細カイコトヲ押問答シテ居タモ皆サンニ御迷惑デスカラ、私モ計算シ直シマスカラアナタモ能ク計算シテ置イテ戴キタイ

○森田福市君 今ノハ私ノ質問中ニ飛ンデモナイコトデアッタガ、都市計畫税ト云フモノガアルガ、私ハソンナコトハ一つモ問フテ居ラヌ、何故ナラバ今ノ私ノ都市計畫税ハ市町村全部ニハ行ハレテ居ラヌ、ソレハ都市計畫法ヲ施行サレテ居ル市ナリ都市ニダケアッテ、營業収益税ハ日本國申此法律ノ施行地ニハ全部營業収益税法ガ施行サレテ居ル、都市計畫法ハ施行サレテ居ラヌ所ノ方が多イノデアル、從タテ今地方局長ノ言ハレルヤウニ都市計畫法ヲ施行セラレテ居ル地方税ノ附加税ヲ合セテ参レバ増税

ニナラヌト云フヤウナ御議論ハ全ク枝葉末節ノ問題デアル、私ハ大都市ノコトニ付テウシテ之ニ對スル附加税ヲ合シテ見レバ増税ニナルデヤナイカ、若シ今ノ法人税ヲ納メル所ノ銀行トカ會社トカガ、本税ヲ納メルノニ附加税ダケ増税ヲ受ケル結果ニナルデヤナイカ、地方局長ノ御答辯ハ都市計畫ガ云々、アナタハ東京市ダケノ營業収益税附加税ヲ論ジテ居ルノハ誤解ニナッテ居ルト私ハ思フガ、私ハ今日本國中ノコトヲ言フテ居ル、サウスルト今私ノ申上ゲテ居ルノハ都市計畫デハナイ、其ヤウナ一部ノ問題ヲ論ゼズニ大體論カラ言フテ見タイ、サウスルト云フト今申上ゲマスヤウニ資本利子税ヲ納メテ居ル、今營業収益税ノ本税ヲ納メナイ、併シ附加税ハ納メルモノトシテ市町村ノ附加税ヲ納メナケレバナラヌ、一圓一錢ガ一圓二十五錢ニナッテ、結果トシテ増税ニナルノデハアリマセヌカ、斯ウ云フ論デアリマスカラ簡単ナコトデアルト思ヒマス、横道ノ方へ反ラサナイデ、本道ノ方デテ居ル、都市計畫法ハ施行サレテ居ラヌ

○政府委員(次田大三郎君) 先刻申上ゲマシタノハ府縣ノ營業収益税ノ附加税ノ率ヲ引上げニナラウト思ヒマスガ、我ミノ言フテ居ルノハ實際ノコトヲ話シテ居ラヌ所ガ多イノデアリマス、從タテ今ノ附加税ノ問題ハ今後都

市計畫ヲヤル場合ニハ必要ガ生ジテ來マセス、サウシテ今日日本全國ノ府縣ノ中デ、都市計畫法ヲ施行シテ居ナイ縣ガ沖繩縣ト埼玉縣ノ兩縣アルノデアリマス、此沖繩縣ト埼玉縣ニ付テハ先程長岡サンノ指摘サレデヤナイカ、地方局長ノ御答辯ハ都市計畫ガ云々、アナタハ東京市ダケノ營業収益税附加税ヲ論ジテ居ルノハ誤解ニナッテ居ルト私ハ思フガ、私ハ今日本國中ノコトヲ言フテ居ル、サウスルト今私ノ申上ゲテ居ルノハ都市計畫デハナイ、其ヤウナ一部ノ問題ヲ論ゼズニ大體論カラ言フテ見タイ、サウスルト云フト今申上ゲマスヤウニ資本利子税ヲ納メテ居ル、今營業収益税ノ本税ヲ納メナイ、併シ附加税ハ納メルモノトシテ市町村ノ附加税ヲ納メナケレバナラヌ、一圓一錢ガ一圓二十五錢ニナッテ、結果トシテ増税ニナルノデハアリマセヌカ、斯ウ云フ論デアリマスカラ簡単ナコトデアルト思ヒマス、横道ノ方へ反ラサナイデ、本道ノ方デテ居ル、都市計畫法ハ施行サレテ居ラヌ

○政府委員(次田大三郎君) チヨット今私ノ申上ゲタ所ガ不十分デアリマスカラ、誤解ノナイヤウニ、ソレダケ正シテ置キマス、都市計畫法ノ施行セラレテ居リマス市町村ハ、是ハ日本全國ノ市町村全體デハアリマヌ、併ナガラ其管内ニ市町村ノ一部分デアリマシテモ、都市計畫ノ施行セラレマシ

○長岡隆一郎君	ソレハ其府縣ダケデスヨ 來ルノデアリマス	タ其府縣ニ於テハ、都市計畫特別稅トシテ 營業収益稅附加稅ヲ徵收スルコトガ出來ル ノデアリマス
○政府委員(次田大三郎君)	府縣ダケハ出 適用以外ノ區域ハ取レマセヌ	○長岡隆一郎君 市町村ハ取レマセヌゾ、 適用以外ノ區域ハ取レマセヌ
○政府委員(次田大三郎君)	區域外ハ取レ マセヌ	○長岡隆一郎君 アナタノ御答辯デハ感ヒ ヲ生ジマス
○政府委員(次田大三郎君)	ソレデ私ノ申 上ゲタコトハ言葉ガ足リナカタト思ヒマ スカラ、其コトヲ申上ゲテ居ルノデアリマ ス、其府縣内ノ一部ノ市町村デモ、都市計 畫法ガ施行シテアリマスナラバ、府縣ノ都 市計畫特別稅トシテ營業収益稅附加稅ヲ取 ルコトガ出來ルノデアリマス、今營業収益 稅附加稅ニ付テ増率イタシマシタノハ府縣 ノ營業収益稅附加稅デアリマスカラ、一方 ニハ百分ノ一半ヲ引上げ、一方ニ於テハ、百分 ノ二ヲ引上げベキヲ上ゲナイデ置ケバ、ソ レデ増稅ニナラヌ計畫ニナルト云フコトヲ 申上ゲタノデアリマス	○長岡隆一郎君 市町村ハ取レマセヌゾ、 適用以外ノ區域ハ取レマセヌ
○森田福市君	附加稅ノ引上ゲハ今仰シヤ 餘計ニ取ラレルコトニナルコトハ事實デア	○長岡隆一郎君 市町村ハ取レマセヌゾ、 適用以外ノ區域ハ取レマセヌ
○森田福市君	地方局長ハ百分ノ四十一ノ カタモ知ラヌガ、都市計畫ハ私ノ知ッテ居ル ヲ、引上ゲズニ置クト云フ關係デ、增稅ニ ナラヌト申シタノデアリマス	○森田福市君 地方局長ハ百分ノ四十一ノ デハアリマセヌ、斯ウ云フ數字ハ間違ヒナ イヤウニ明カニシテ置キタイ
○政府委員(次田大三郎君)	其コトハ先刻 カラ申上ゲマシタ通り、百分ノ四十五ト云 フ現在ノ制限率ヲ押ヘテ、制限一杯營業收 益稅ヲ取ルト致シマスルト幾ラ取ラレルカ ト云フコトヲ見レバ、ソレガ本稅ガ減ジマ シタノデ、其減シマシタ本稅ニ引當テテ課 率ヲ出シタノデアリマスカラ、從來ノ課率 ガ府縣ハ百分ノ四十一デアリマシタノデ、 ソレヲ今迄通リノ收入ヲ得ルガ爲ニハ四十 五ニ引上ゲルベキモノヲ四六半ニ引上げ タ、ソレデ百分ノ一半ダケ餘計引上ゲタト 云フノデアリマス、是ガ若シ百分ノ四十一 ヲ百分ノ四十五ニ引上ゲタバカリデアリマ スルナラバ、個人カラ申シマシテモ營業收 益稅附加稅ハ從來通リ納メレバ宜シイノデ アリマス、ソレガ百分ノ四十六半マデ引上 ゲマシタカラ、從來ヨリハ百分ノ一半ダケ ノ二ヲ引上ゲベキヲ上ゲナイデ置ケバ、ソ レデ増稅ニナラヌ計畫ニナルト云フコトヲ 申上ゲタノデアリマス	○政府委員(次田大三郎君) 其コトハ先刻 カラ申上ゲマシタ通り、百分ノ四十五ト云 フ現在ノ制限率ヲ押ヘテ、制限一杯營業收 益稅ヲ取ルト致シマスルト幾ラ取ラレルカ ト云フコトヲ見レバ、ソレガ本稅ガ減ジマ シタノデ、其減シマシタ本稅ニ引當テテ課 率ヲ出シタノデアリマスカラ、從來ノ課率 ガ府縣ハ百分ノ四十一デアリマシタノデ、 ソレヲ今迄通リノ收入ヲ得ルガ爲ニハ四十 五ニ引上ゲルベキモノヲ四六半ニ引上げ タ、ソレデ百分ノ一半ダケ餘計引上ゲタト 云フノデアリマス、是ガ若シ百分ノ四十一 ヲ百分ノ四十五ニ引上ゲタバカリデアリマ スルナラバ、個人カラ申シマシテモ營業收 益稅附加稅ハ從來通リ納メレバ宜シイノデ アリマス、ソレガ百分ノ四十六半マデ引上 ゲマシタカラ、從來ヨリハ百分ノ一半ダケ ノ二ヲ引上ゲベキヲ上ゲナイデ置ケバ、ソ レデ増稅ニナラヌ計畫ニナルト云フコトヲ 申上ゲタノデアリマス
○政府委員(次田大三郎君)	今ノ都市計畫 法ヲ施行シテアリマスル所ハ、先刻申上ゲ マシタ通り、府縣ノ中ノ或特殊ノ市町村デ アリマス、併ナガラ府縣ノ中ノ或特殊ノ市	○政府委員(次田大三郎君) 今ノ都市計畫 法ヲ施行シテアリマスル所ハ、先刻申上ゲ マシタ通り、府縣ノ中ノ或特殊ノ市町村デ アリマス、併ナガラ府縣ノ中ノ或特殊ノ市

町村ニ都市計畫法ヲ施行シテアリマスル場合ニハ、其都市計畫ヲ施行スル費用ヲ辨ズルガ爲ニ、其府縣ガ都市計畫特別稅ヲ徵收スルコトガ出來ルノデアリマス、私ノ申上ゲヤウガ惡クテ府縣全體ニ都市計畫法ヲ施行シテ居ルヤウニ御取り下スッタノハ、私ノ申上方ガ惡カツタノデアリマセウカラ改メテ申上ダマスルガ、府縣ノ一部ノ市町村ニ都市計畫法ヲ施行シテアリマスル場合ニ、其府縣ガ都市計畫特別稅トシテ今問題ニナシテ居リマスル營業収益稅附加稅ヲ取ルコトガ出來ルノデアリマス、ソレカラ課率ノ問題デアリマスガ、唯率ノ數字ダケカラ申シマスレバ、成程百分ノ四十一ヲ百分ノ四十六半ニ引上ダタノデアリマシテ、百分ノ五半ノ引上ダニナルノデアリマス、併ナガラ百分ノ四十一ト百分ノ四十五ハ、本稅ガ今度減ジマスル關係上、負擔ガ同ジクトニナルノデアリマス、而シテ百分ノ一半ダケガ負擔トシテ増加ニナル、増稅ト申シマスルノハ率ヲ引上ダカラ直グ增稅ト云フ譯デハアリマセヌノデ、本稅ガ減ジマスジデアル場合モ有リ得ルノデアリマス、此度ハ若シ之ヲ百分ノ四十五ニ止マシタナラバ、從來ト同ジヤウナ負擔ニナリマス、

○森田福市君 結局アナタノ仰シヤルノハ私ノ言フ通リノ稅額ノ點ハ文字通リニ行タノデアル、率ヲ上ダタト云フコトハ御認メニナラケレバ何遍仰シヤッテモ仕方ガナイ、稅額ハ認メルガ率ヲ上ダタト云フコトニ付テハ誰ガ何ト仰シヤッテモ間違ヒナイ

○政府委員(次田大三郎君) ソレハ其通りデアリマス

○森田福市君 ソレカラ大藏大臣ニ本會議事御尋ネシタコトデ、アノ當時水掛論ニナシタコトデアリマス、地租法ノ第七條ニアル現在ノ町反歩デアル、「メートル」法ニ直スコトヲ大藏大臣ハ我國ハ「メートル」法ヲ施カレテアルノデアルカラ當然ダト仰シヤッタ、「メートル」法ガ施カレタガ爲ニ……私ハ斯ウ云フコトヲ御尋ネシタイ、「メートル」法ト云フモノヲ今日使用スルヤウニナルハ、今ノ小學校ノ生徒ガ大人ニナシタニハ「メートル」ノ問題ハ稍、頭ニ這入テ來マセウ、ケレドモ現在ノ大人ハナカ／＼アーレ」トハ一畝零々何ボヂヤッタカノ

併ナガラ之ヲ百分ノ四十六半ニ引上ダマシタカラ、百分ノ一半ダケハ負擔増加ニナル場合ガアルト云フコトヲ申上ダテ居ルノデアリマス

バ分ラヌ、ソレデモ外國トノ關係ガアルナラバ、外國ト土地ノ賣買ト云フヤウナ關係メニナラケレバ、「メートル」法ヲ用ヒナケレバナラヌガ、是ハ唯歐洲大陸ダケデアッテ、英國ヤ亞米利加デハヤッテ居リマセヌ、何デモカンデモ外國ノ眞似サヘスレバ宜イト思ガアルナラバ、サウシテ「メートル」法ニシタトテ、セヌカラトテ結果ニ於テハ同ジデアリマス、ソレナラバ結果ニ於テ御ヤリニナルガ、此問題ハ田舎ノ百姓ナドヘ「アール」ハ何「メートル」ト云フヤウナコトヲ言ッテモ逆モヤヤコシイト言ッテ、多年慣レテ來タ所ノ何町何反何歩ヲ改メテ、何百何「アール」ハ何「メートル」零々何タコトデアリマス、地租法ノ第七條ニアルボ、サウスルト日本ノ坪ニ直シテ何ボカイノウト言ハナケレバ土地ノ賣買ハ出來ハシナイ、サウ云フ不便ガ一方ニアル、又一方カレテアルノデアルカラ當然ダト仰シヤッタ、「メートル」法ガ施カレタガ爲ニ……私ニハ區裁判所ニ土地臺帳ガアリ、稅務署ニナシテ、土地臺帳ガアリ、町村役場ニ土地臺帳ガアリマス、ドッヂガ原本カ副本カ知リマセヌガ、

「メートル」デ測量シテ行ケバ正確ナモノガ出来マセウガ、ソレニハ大變ナ金ガ掛ルカラ測量ガ出來ヌト仰シヤッタガ、何町何反ヘ持テ行シテ、「アール」トハ一畝零々何ボデアリマスガ、逆モ面倒デ覺エテ居ルモノハアリマスガ、迎モ面倒デ覺エテ居ルモノハアリマセヌ、ソレヲ掛ケテ出シタモノヲ臺帳ニ轉載スルコトニナル、サウシテ「メートル」法ニシタトテ、セヌカラトテ結果ニ於テ同ジデアルナラバ何ヲ苦シニ「メートル」法ニスルノデアリマスカ、大藏大臣ハ日本ノ何ガ全部「メートル」制ニナルコトニ法律デナッタカラ、斯ウヤルシングト言ハレル、然ラバ法律ニ依テ除外例ヲ認メタラ宜イデハアリマセヌカ、法律ニ依テ出来タモノハ法律ニ依テ改メタラ宜シイデハアリマセヌカ、話ガ横道ニ入りマスケレドモ、獨逸ノ賠償金ヲ一昨年減債基金ニ入レヤウデハナイカト云フ法律ヲ作ッテ、ソレヲ今年ハ元ニ戻シテ一般會計ニ廻サウト云フノデ法律デオ廢メニナル、自由ニ法律ト云フモノハナルノデアリマスカラ、議會ノ協贊サヘ經レバ法律ノ改正ハイツデモ出來ル、モノハナルノデアリマスカラ、議會ノ協贊ヲ控ヘルダケデモ市町村、國ノ經費ハ非常イト云フコトヲ簡單ニ御同意ガナイ、不同

意デアリマシタガ、矢張リ是ハ今デモ固執ナサルノデアリマスカ

○國務大臣(井上準之助君) 此第七條ノ

「メートル」法ニ依リマシタノハ國際條約ガアリマシテ、ドノ國モ所謂此積量ノ意味ト

單位ヲ決メヤウ、斯ウ云フ國際條約ガアリ

マシテ、ソレニ依ッテ日本ノ法律モ出來テ居

リマスノデ第七條ハ此意味カラ參ッテ居リ

マスノデ、日本國トシテハ國際條約ニ依ッテ

日本ノ法律ト云フモノノ爲ニ斯ウ云フコト

ヲ規定スルガ國際條約ヲ尊敬スル所以デ、

又日本ノ理想ヲ行フ所以ト考ヘマス、併ナ

ガラ森田氏ノ言ハレルヤウニ、直ニ行ヘバ

不便ノアルコトハハキリシテ居リマスカ

ラ、從ッテ第百條ヲ御覽下サイマスト、當分

ノ内ハ從來ノ通リニ行フノダト云フコトニ

シテ居リマス、ソコノ點ハ國際條約ト云フ

モノモアリマス、又各國ニ依ッテ一ツノ尺

度ノ單位ヲ決メテ、ソレニ依ッテ行カウト云

フコトハ至極結構ナコトデ、其意味ニ於テ

第七條ハ出來テ居リマス

○森田福市君 百條カ百何條カ、當分ノ間

分ト云フコトハ一體イツノ事デアルカト云  
ト云フコトハ本會議デ申上ゲタヤウニ、當

フコトヲ尋ネテ見タノデアリマス、當分ト  
云フケレドモ、アソコニ附則ガアル以上ハ、

當分ト云ッテモイツカハ此「メートル」法ニシ  
ナケレバナラヌ、當分ト云フ字ハ臨時ト云

程度デアルカ、半年カ一年カ二年カ、三年  
カ五年カ、或ハ又二十年モシテカラデアル

カ、二十年モ經ッタナラバ、或ハ宜シイノデ

マシテモ斯ウ云フコトハ一般人民ニ周知サ

アリマセウガ、二十年ト言ヘバ當分トハ言

ヘナイノデアル、之ヲ國際條約ガアルト言

ハレルガ、國際條約ニハソンナコトハアル

デセウガ、併シ國際條約ハ議會ノ協贊ヲ經

タモノデハアリマスマイ、勝手ニ政府ガナ

サッタコトデアル、「メートル」法ニ改メルト

云フコトハ議會デ協贊シタコトハ我ミモ記

憶シテ居リマスガ、外國ト約束ラシヤウト

モノヲ使ハヌテ外國ノ眞似ヲスルノニハ横文

字ヲ使ハナケレバナラヌ、外國ノ眞似ラシ

トヲヤツテ「メートル」トカ「アール」ト云フ

モノヲ使ハヌテ外國ノ眞似ヲスルノニハ横文

字ヲ使ハナケレバナラヌ、外國ノ眞似ラシ

ナクシテ掛ツテ行カナケレバ是ハイカヌノ

デ、私ハ然ラバ當分トハ政府ハイツ頃ノコ

トヲ言フノデアルカト云フコトヲ先づ承

ハッテ置キタイ

○國務大臣(井上準之助君) 當分ト云フコ

シマスレバ當分ハ當分デアッテ、ソレニ對シ

テ何年、或ハ何月ト云フコトヲ茲ニ申上ゲ

ト云フコトハ能ウ致シマセヌ

○森田福市君 然ラバ討論ニ入ッタトカ何

トカシタ場合ニ、此問題ハ昔ノ通リニヤル

ト云フコトニシテヤッテモ政府ハ異論ノナ  
月歩デアッテ、今日爲シタコトガ宜イト思  
ナリ外國ノ思想、或ハ總テノ文明ノ利器等

ナケレバナラヌ、タコトモ、隨分「モダン」ナ人間ガ出テ來テ可

イコトニナル

○國務大臣(井上準之助君) 此條文ハ國際

條約……第七條ハ我ミガ國際間ノ條約ヲ尊

敬スル意味カラシテ、第七條ハ絶對的ニ必

要ト考ヘテ居リマス

○森田福市君 絶對的必要ダト云フコトニ

ラバ當分ト云フ文字ヲ改メテ二十箇年先キ

ニ公布スルト云フコトニシテモ宜イデハア

リマセヌカ、今ハ質問デアリマスカラ、政

府ノ意見ヲ聽イテ見マセヌケレバナラヌ

ガ、第七條ハ「メートル」法ニナレバ田地田

畠家屋敷ノ賣買ナドモ縛レテ簡單ニ行ク

モノニアリマセヌ、サウシテ或ハ大橋サン

ガ大變迷惑ラシマス、之ヲ田舎ノ郡部ニ持シ

ニ出來ル政府ガ早クヤルヤウニナルト國民

ガ分ラナイ、斯ウナルコトハ分リ切ッタ話デ

アル、要領ヲ得ヌカラ當分トハ今ノ小學校

ノ生徒ガ大人ニナッタ位ノコトト解釋シテ

宜シウゴザイマセウカ

○國務大臣(井上準之助君) 私ガ御答ヘ致

テ行ク、一「アール」ハ何ボスルカト言フタ所

ガ、私ハ然ラバ當分トハ政府ハイツ頃ノコ

ハッテ置キタイ

○國務大臣(井上準之助君) 當分ト云フコ

クナラバ宜シイカ知ラヌガ、是ハ今日デアッ

テ行ク、二重ニモ三重ニモ計算ヲシテ、漸

ク迫リ著イテ一町ト臺帳ニアレバ、十何ア

ール」ナンボトカ云フ風ニシテ行クヨリ外

ニ途ガナイ、サウ云フヤウナコト迄シテ之

ヲ實行シナケレバナラヌモノ程、私ハ國民

ニ不便ヲ感ゼシメンナラヌモノカドウカ、市町村ノ土地臺帳ヲ作ル爲ニ大變ナ金ヲ投ジ、國ハ亦土地臺帳ヲ變革スルノニモ大變ナ金ヲ投ジナケレバナラヌ、縱カラ見テモ横カラ見テモ大變ナモノデヤカラ、是ハドウニデモナル問題デヤカラ、政府モサウ固イコトヲ言ハレズトモ、斯ウ云フ問題ハド、チニナツテモ宜イト思フガ、ソレデモ矢張リ當分ト云フコトデ、ソレ以上ハイケナイ、國民ノ不便ナドハ關セズ焉ト斯ウ仰シヤルノデスカ……ソレハ大臣ニ答辯シテ貴ハヌトイケマセヌ

○政府委員(青木得三君) 勅令ノ規定ニ斯ウ云フノガアリマス、度量衡法ガアルト云フコトハ能ク御承知デアリマセウ、度量衡法施行令附則第二條ニ斯ウ云フコトガアル、「左ニ掲タル從來慣用ノ度量衡又ハ其ノ倍數若ハ分數ニ依ル度量衡ハ第七表ニ掲タル事務又ハ事業ニ付同表ニ掲タル事務又ハ事業ヲ行フ者ヲ雙方ノ當事者トスル場合ニ合ニ於テハ本令施行後二十年ヲ限り仍之ヲ用ウルコトヲ得」トアリマシテ、其中ニ丈デアルトカ、貫デアルトカ、畝デアルトカガ書イテゴザイマス、此本令施行後十年「ト

月三十一日デアルト思フテ居リマス、月ハドウデアリマシタカ、年ハ九年ト二十年デアルコトハ間違アリマセヌ、商工省ノ方カラ早ク日本ノ地積ヲ「メートル」法デヤッテ貰ヒタイト云フコトヲ、非常ニ御要求ガアリマスケレドモ、アナタノ仰セニナツタ通リ澤山ナ金ヲ使ハナケレバ中々是ハ改マリマセスカラ、ソレデ私共ノ方デモ財政ニ餘裕ノアル時デナケレバ出來ナイト云フノデ「當分ノ内」ト書イテアリマスガ、此勅令ノ規定ハ只今申上ガタ通リデゴザイマス

○森田福市君 ソレハ勅令デヤカラ私ハ知リマセヌ、法律ナラ知ッテ居リマス、勅令ハ我ミ知ラウ筈ガナイ、ソレカラ商工大臣……森田君、當分ノ内止メテ下サイ、水野君下商工省ノ方ガソンナ下ラヌコトヲ言ウテ金ヲ使ハサウト云フモノナラバ、商工大臣ニ一ツ委員長カラ出席ヲ要求シテ戴イテ、商工省ガ左様ナコトヲヤッテ無益ナ出費ヲ國家國民ニ負擔サセヤウト云フヤウナ考ヲ有ラテ居ラレルナラバ、能ク此機會ニ於テ商工大臣ト御懇談申上ガテ見タイト思ヒマス、斯ウ云フヤウナ考ヲ改正ノ重要ナル點ハ何處ニアルカト申シマスルト、從來ノ地價ヲ地租ノ課稅標準ト致於テハ本令施行後十年ヲ限り、其ノ他ノ場合ニ於テハ本令施行後二十年ヲ限り仍之ヲ用ウルコトヲ得」トアリマシテ、其中ニ丈デアルトカ、貫デアルトカ、畝デアルトカガ書イテゴザイマス、此本令施行後十年「ト

月三十一日デアルト思フテ居リマス、月ハドウデアリマシタカ、年ハ九年ト二十年デアルコトハ間違アリマセヌ、商工省ガサウ云フコトヲ要求シタカラト云フコトデアッタカラ、一ツ商工大臣ニ出席ヲ願ヒタインタノハ長ウゴザイマスカ

○森田福市君 今政府委員ハ、商工省ガサウ云フコトヲ要求シタカラト云フコトデアッタカラ、一ツ商工大臣ニ出席ヲ願ヒタインタノハ長ウゴザイマスカ

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 政府ニ傳ヘテ質問ノ機會ヲ御待チニナツテ居リマスガ、アタノハ長ウゴザイマスカ

○森田福市君 ナカノハ長イノデス……ガマア一旦休ミマセウ

〔長岡隆一郎君「私ハ水野サンガ御濟ミニナツタラ……」ト述フ〕

○委員長(伯爵柳澤保惠君) チヨット……、森田君、當分ノ内止メテ下サイ、水野君下ウゾ……

○水野鍊太郎君 私ハ大藏大臣ニ此法律ノ寧ロ根本トモ認メラレル點ニ付テ御意見ヲ伺ッテ見タイト思ヒマス、此地租法ノ此度ノ改正ノ重要ナル點ハ何處ニアルカト申シマスルト、從來ノ地價ヲ地租ノ課稅標準ト致論ガアッタガ、結局賃貸價格主義ガ宜シイト云フコトニ決ッタノデアリマス、サウシテ賃貸價格主義ガ宜シイト云フコトニハ決マリマシタケレドモ、之ニ付テ種々ノ議論ガアッタノデアリマス、ケレドモ結論ト致シマシテハソレガ宜シイト云フコトニナツタ、併シソレヲ決メルニ付キマシテモ、當時ノリトモ一ツ商工大臣ニ……

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 商工大臣ヲ直リマスルカラ、此改正トイタシマシテハ非

常ナ重大ナ意義ヲ有スルモノト思フノデアリマス、デ地租ノ課稅標準ヲ何ニ取ルベキカト云フコトニ付テハ、井上大藏大臣モ度御話ニナリマスガ如ク多年ノ問題デアッタノデアリマス、ソレデ井上大藏大臣ハ此前加藤友三郎内閣ノ時ニ云々ト云フ御話ガアリマシタ、此問題ハ大正九年原内閣ノ時ニ臨時財政調査會ト云フモノヲ設ケマシテ、其調査事項ノ一トシテ地租制度ノコトガ問題ニ相成ツタノデアリマス、而シテ是ガ二年カカリマシテ、大正十一年六月、當時加藤友三郎内閣ニ更ツタノデアリマスガ、其時ニ初メテ答申案ト云フモノガ出來マシテ、此委員會カラシテ加藤友三郎内閣ニ答申セラレタノデアリマス、其答申ノ一箇條ノ中ニ稅制度、地租制度改正トシテノ答申ガアッタ、其答申ノ中ニ、此地租ノ課稅標準ヲ何ニスベキカト云フコトニ付テハ重シテ論ガアッタガ、結局賃貸價格主義ガ宜シイト云フコトニ決ッタノデアリマス、サウシテ賃貸價格主義ガ宜シイト云フコトニハ決マリマシタケレドモ、之ニ付テ種々ノ議論ガアッタノデアリマス、ケレドモ結論ト致シマシテハソレガ宜シイト云フコトニナツタ、併シソレヲ決メルニ付キマシテモ、當時ノリトモ一ツ商工大臣ニ……

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 商工大臣ヲ直

グニ出席ヲ御要求デスカ

○森田福市君 サウデス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 政府ニ傳ヘテ置キマス

ヘテ、課稅標準ヲ決メルニ付テハ斯クノスベキコトガ宜シト云フコト迄モ附加ヘテ度之ニ基キマシテ賃貸價格ト云フモノヲ大正十五年ノ一月現在ニ十二月デシタカ一月デシタカニ十五年ニ調査ヲシタノデアリマス、ソレデ此、リマス、其調査シタ結果ガ此度ノ法律ノ上ニ現ハレテ參ツタノデアリマス、ソレデアリマスカラ國民トシテノ利害ヲ感ズルノハ、此度ノ法律ガ施行セラレテ初メテ賃貸價格ナルモノノ決定ガ如何ニ重大デアルカト云フコトニ、私ハ氣ガ付クコトニ相成ルコトデアラウト思フノデス、ソレ故ニ此賃貸價格ヲ地租ノ課稅標準トスルト云フコトニ付テハ、是ハ多年ノ問題デモアリマスルシ、歷代内閣ニ於テモ大體ニ於テ之ヲ至當ナリトシタノデアリマスルガ、此點ニ付テ今此處ニ論議スルコトハ致サナイノデゴザイマテハ、其賃貸價格ヲ如何ニ定ムベキカト云フコトガ之ガ重要ナル問題デアルト思フ、其後賃貸價格ト云フモノハ大正十五年ニ調査シ之ヲ決定シテ、其賃貸價格ヲ此度此法律ニ持テ來テ、之ヲ以テ地租ヲ取ル標準ニシタ次第デアリマス、其間ニ五六六年モ經テ居ルノデアリマスカラ、六年前ニ定メ

タ賃貸價格ヲ以テ、今日經濟上種々ノ變更ノアル時ニ之ヲ持テ來ルコトハ如何デアル月デシタカニ十五年ニ調査ヲシタノデアリマス、ソレデ此、リマス、其調査シタ結果ガ此度ノ法律ノ上ニ現ハレテ參ツタノデアリマス、ソレデアリマスカラ國民トシテノ利害ヲ感ズルノハ、此度ノ法律ガ施行セラレテ初メテ賃貸價格ナルモノノ決定ガ如何ニ重大デアルカト云フコトニ、私ハ氣ガ付クコトニ相成ルコトデアラウト思フノデス、ソレ故ニ此賃貸價格ヲ地租ノ課稅標準トスルト云フコトニ付テハ、是ハ多年ノ問題デモアリマスルシ、歷代内閣ニ於テモ大體ニ於テ之ヲ至當ナリトシタノデアリマスルガ、此點ニ付テ今此處ニ論議スルコトハ致サナイノデゴザイマテハ、其賃貸價格ヲ如何ニ定ムベキカト云フコトガ之ガ重要ナル問題デアルト思フ、其後賃貸價格ト云フモノハ大正十五年ニ調査シ之ヲ決定シテ、其賃貸價格ヲ此度此法律ニ持テ來テ、之ヲ以テ地租ヲ取ル標準ニシタ次第デアリマス、其間ニ五六六年モ經テ居ルノデアリマスカラ、六年前ニ定メ

タ賃貸價格ヲ以テ、今日經濟上種々ノ變更ノアル時ニ之ヲ持テ來ルコトハ如何デアル月デシタカニ十五年ニ調査ヲシタノデアリマス、ソレデ此、リマス、其調査シタ結果ガ此度ノ法律ノ上ニ現ハレテ參ツタノデアリマス、ソレデアリマスカラ國民トシテノ利害ヲ感ズルノハ、此度ノ法律ガ施行セラレテ初メテ賃貸價格ナルモノノ決定ガ如何ニ重大デアルカト云フコトニ、私ハ氣ガ付クコトニ相成ルコトデアラウト思フノデス、ソレ故ニ此賃貸價格ヲ地租ノ課稅標準トスルト云フコトニ付テハ、是ハ多年ノ問題デモアリマスルシ、歷代内閣ニ於テモ大體ニ於テ之ヲ至當ナリトシタノデアリマスルガ、此點ニ付テ今此處ニ論議スルコトハ致サナイノデゴザイマテハ、其賃貸價格ヲ如何ニ定ムベキカト云フコトガ之ガ重要ナル問題デアルト思フ、其後賃貸價格ト云フモノハ大正十五年ニ調査シ之ヲ決定シテ、其賃貸價格ヲ此度此法律ニ持テ來テ、之ヲ以テ地租ヲ取ル標準ニシタ次第デアリマス、其間ニ五六六年モ經テ居ルノデアリマスカラ、六年前ニ定メ

タ賃貸價格ヲ以テ、今日經濟上種々ノ變更ノアル時ニ之ヲ持テ來ルコトハ如何デアル月デシタカニ十五年ニ調査ヲシタノデアリマス、ソレデ此、リマス、其調査シタ結果ガ此度ノ法律ノ上ニ現ハレテ參ツタノデアリマス、ソレデアリマスカラ國民トシテノ利害ヲ感ズルノハ、此度ノ法律ガ施行セラレテ初メテ賃貸價格ナルモノノ決定ガ如何ニ重大デアルカト云フコトニ、私ハ氣ガ付クコトニ相成ルコトデアラウト思フノデス、ソレ故ニ此賃貸價格ヲ地租ノ課稅標準トスルト云フコトニ付テハ、是ハ多年ノ問題デモアリマスルシ、歷代内閣ニ於テモ大體ニ於テ之ヲ至當ナリトシタノデアリマスルガ、此點ニ付テ今此處ニ論議スルコトハ致サナイノデゴザイマテハ、其賃貸價格ヲ如何ニ定ムベキカト云フコトガ之ガ重要ナル問題デアルト思フ、其後賃貸價格ト云フモノハ大正十五年ニ調査シ之ヲ決定シテ、其賃貸價格ヲ此度此法律ニ持テ來テ、之ヲ以テ地租ヲ取ル標準ニシタ次第デアリマス、其間ニ五六六年モ經テ居ルノデアリマスカラ、六年前ニ定メ

ノ價格ノ變動モアリマス、ソレカラ是ハ主トシテ田畠ノコトニ付テ言フテ居ルヤウデアリマスルガ、市街宅地等ニ付キマシテハ、經濟ノ變動ニ依リマシテ、種々ノ變化ヲ來スノデアリマス、從<sup>シ</sup>テソレ等ノ事情ニ依リマスレバ、納稅者ノ負擔力ト云フモノハ變<sup>シ</sup>テ來ルノデアリマスカラ、賃貸價格ヲ定メルニ付テハ、納稅者ノ負擔力ニ適應シタ課稅ヲ爲スヤウニシナケレバナラヌ、又之ヲ爲シ得ルノガ賃貸價格ノ特長デアルト云フコトモ言フテ居ルノデアリマス、斯ノ如ク致シマシテ、初メテ賃貸價格ノ效用ガ出テ來ルノデハナイカト云フコトヲ思フノデアリマス、然ルニ此度ノ改正案ニ於テハ、之ヲ何等顧慮シナシイデ、賃貸價格ハ十年毎ニ一般ニ之ヲ改訂スルト云フ風ニシテ、十年毎ニハ始終改メルト云フコトニナッタノデアリマスルカラ、所得稅ノ調査ナドト達<sup>シ</sup>テ、年々ニ賃貸價格ヲ改メテ行クト云フヤウナコトハ出來ナイノデアリマスルカラ、從<sup>シ</sup>テ賃貸價格ガ非常ナ經濟上ノ事情ニ依ツテ非常ニ變ルベキ狀態ニアッテモ、是ヲ變ヘルコトガ出來ナイト云フヤウナコトニナルノデアリマス、デサウ云フヤウナ譯デアリマシテ、大正九年カラ十一年間ニ亘ル期間

ニ於テ、臨時財政經濟調査會ガ賃貸價格ヲ地租ノ課稅標準トスルト云フコトニ付キマシテハ、是マデ具體的ニ考ヘテ居タノデアリマス、其後ハサウ云フ風デナクシテ是ガ出来タノデアリマスガ、私ハ斯ウ云フコトハ餘程考慮スベキモノデハナイカト思フノデス、成程唯今出來上リマシタ賃貸價格ト云フモノハ、大正十五年ニ出來タノデアリマシテ、之ヲ又今直グニ改定スルコトハ困難カモ知レマセヌケレドモ、併シ鬼ニ角一應千万圓モ掛ケテ、一年間モ掛<sup>シ</sup>テ此調査ガ出來タノデアリマスカラ、此調査ハ決シテ無駄トハ思ヒマセヌ、是デ鬼ニ角賃貸價格ノ基礎ガ出來タノデアリマスカラ、非常ナ参考ニナルカト思ヒマス、今後ニ於ケル課稅標準、賃貸價格ニ關シマシテハ、此臨時經濟調査會ニ於テ決議セラレタ趣旨ヲ考慮シテ定メル、法ノ上ニ之ヲ現ハスト云フコトハ、必要デハナイカト云フ風ニ考ヘルノデアリマス、此點大藏大臣ハドウ御考ヘニナリマスカ、今私此法案ニ、何カ修正ヲ加ヘウナコトハ出來ナイノデアリマスルカラ、テサウ云フ風ニシタラ宜カラウトカ何トカ

ハ考ヘテ居リマセヌガ、實際今後ノコトヲ考ヘマスルト、此臨時經濟調査會ニ於テ考タモウ一遍讀ンデ下サイ、ソンナコトハ書年ヤリマスカラ前ニモ書イテアリマス如ク、ヤレバ四五千万圓モ金ガ要ルト云フコトモ、此處ニ書イテゴザイマシテ、申告ガナイカ、申告ノ不正ノモノダケニ相當ノ資料ヲ定メテ賃貸價格ノ調査ヲシテヤル、斯ウ云フコトデアリマシテ、従<sup>シ</sup>テ是ニ十年自トカ五年目トカニ調査ヲシヤウト云フコトモ、此處ニ書イテゴザイマセヌ、何年目ニ……

**○水野鍊太郎君** ソレハ毎年ヤルノデスカ  
**○國務大臣(井上準之助君)** 每年ヤル、毎年ヤリマスカラ前ニモ書イテアリマス如ク、ヤレバ四五千万圓モ金ガ要ルト云フコトモ、此處ニ書イテゴザイマセヌ、何年目ニ……

○**公爵一條實孝君** 大分時間モ經過シマシタガ、本日ハ此程度デ散會ヲ願ヒタイト云タガ、ソレニハ毎年四五千万圓イテアリマセヌ、地價ヲ修正スルノニハ多

要スル、賃貸價格ヲ調査スルノニ四五千万圓要スルト書イテハアリマセヌ、アナタハ即席デ御答ヘニナルカラ時ミ……私ハ今、今日御答ヘニナラヌデモ宜イ、之ヲ一應御讀ミニナッテ……全體御讀ミ下サイヨ、全體ヲ御讀ミニナッテ、篤ト御考ガ決<sup>シ</sup>タヤウナコトヲ、……チヨット御覽ニナ<sup>シ</sup>タンデセウ、四五千万圓ト云フ字ヲ……ソレハ見テ御覽ナサイ、地價ヲ修正スルノニハ四五千萬圓カカル、此處ニ書イテゴザイマシテ、地價ノ修正ヲ爲ストセバ可ナルモ其一回ノ經費田畠ノミニテ約四五千万圓ヲ要シ殆ド一箇年分ノ田畠ノ地租額ニ近キ經費ヲ要スペキコトナルベシ之ヲチヨット今四五千万圓ダケ御讀ミニナッテ……是ハ地價ノ修正ニハ金ガカカル、ソレダカラ地價ノ修正ハ出來ナイカラ賃貸價格ガ宜イト云フ理由デアリマスカラ、アナタハ餘リ即席ニ御答ヘニナラズニ、御預ケシテ置キマスカラ、ドウゾ全體ヲ御讀ミニナッテ能ク御考ヘ下サ

イテアリマセヌ、地價ヲ修正スルノニハ多

フ動議ヲ出シマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 私ハ斯ウ考ヘ テ居リマス、只今ヨリ一時間程休憩シテ、 後又十時頃迄續行イタシタイト考ヘテ居リ マスガ、併シ皆様ガ散會ノ御希望ナラ仕方 ガアリマセヌ	案ニ付テハ質問ヲ致シタイト思、テ居リマ スケレドモ、併ナガラ是ハ多數ノ諸君ガ散 會ト云フコトデゴザイマスレバ、私ハ甘ン ジテ打切リマス、私一人デ之ヲ唱ヘル譯デ ハアリマセヌガ……
〔「散會ニ賛成シマス」ト呼フ者アリ〕	〔起立者少數〕
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 御多數ニ從ヒ マス	○委員長(伯爵柳澤保惠君) 長岡君ノ御意 思ハ能ク分ッテ居リマス、故ニ長クヤラウト 云フコトヲ申上ゲタノデアリマスガ、全會 ノ御方ガ散會ノ希望ナラ致シ方アリマセ ヌ……全體デモナイヤウデアリマスガ……
○長岡隆一郎君 私ハ前申上ゲタ通りニ、 地租法關係ノ質問ハ終了シタ云フコトニ申 上ゲマシタ、營業収益稅法、砂糖消費稅法、 織物消費稅法、都市計畫法其他ニ付テ、色 色質問ヲ致シタイノデスガ、會期モ切迫シ テ居ルカラ實ハ氣ガ氣ヂヤナイ、何カ私ガ 甚ダ、新聞等ニ傳フル所ニ依レバ、私ト誰 ヤラガ議事引延ヲ策シテ居ルト云フコトガ アッテ、私ハ憤慨シテ居ルノデスガ、併シ議 員トンテ何等未ダ提出サレタ法案ニ對シテ 質問ヲ一回モセズ、意見ヲ述ベルト云フヤ ウナ無責任ナコトハ出來ナイノデアリマ ス、私ノ申上ゲタコトハ何レ愚問デゴザ イマセウガ、併ナガラ努メテ外ノ委員ノ方 ノ質問ト重複スルコトヲ避ケテ、私ハ今迄 一つモ外ノ委員ノ方ノ質問ト重複シタコト ハ申上ゲタ積リデハナイノデアリマス、私 ハ今日ハ少クトモ砂糖消費稅法中改正法律	午後五時三十四分休憩 午後六時四十九分開會 ○委員長(伯爵柳澤保惠君) 是ヨリ開會イ タシマス
○伊澤多喜男君 大分會期切迫ノコトデア リマスカラ、成ベク私ハ勉強シテヤリタイ ト存ジマス、委員長ノ御考ヘ通リニ……	○伊澤多喜男君 長岡君ノ御意 〔數デ決メタラ」ト呼フ者アリ〕
○森田福市君 私ハ一條公爵ノ動議ニ賛成 イタシマスガ、此處デ今夜ノ十二時迄質問 シテ見タ所デ、皆ソレバ、委員ハ相談機關 ガアルノデアリマスカラ……質問ハ何時デ モ打切レル、何時デモ止メヤウト思ヘバ止 メラレル、無暗ニ今夜遲ク迄勉強シテヤッテ モ、結果ニ於テハ同ジコトニ到達スルノデ タ	○森田福市君 少數ト認メマ ス、一時間休憩イタシマシテ、會議ヲ續行 ハアリマセヌガ……
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 鬼ニ角兩論ア カ	○委員長(伯爵柳澤保惠君) 長岡君ノ御意 思ハ能ク分ッテ居リマス、故ニ長クヤラウト 云フコトヲ申上ゲタノデアリマスガ、全會 ノ御方ガ散會ノ希望ナラ致シ方アリマセ ヌ……全體デモナイヤウデアリマスガ……
○森田福市君 モウ一遍起立ヲ願ヒマス 〔起立者少數〕	○委員長(伯爵柳澤保惠君) 少數ト認メマ ス、一時間休憩イタシマシテ、會議ヲ續行 ハアリマセヌガ……
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 出席者左ノ如シ カ	○委員長(伯爵柳澤保惠君) 長岡君ノ御意 思ハ能ク分ッテ居リマス、故ニ長クヤラウト 云フコトヲ申上ゲタノデアリマスガ、全會 ノ御方ガ散會ノ希望ナラ致シ方アリマセ ヌ……全體デモナイヤウデアリマスガ……
○委員長(伯爵柳澤保惠君) エマセヌカラ ス、散會イタシマス、明日ハ午前十時ヨリ 開キマス	○委員長(伯爵柳澤保惠君) 長岡君ノ御意 思ハ能ク分ッテ居リマス、故ニ長クヤラウト 云フコトヲ申上ゲタノデアリマスガ、全會 ノ御方ガ散會ノ希望ナラ致シ方アリマセ ヌ……全體デモナイヤウデアリマスガ……
○委員長(伯爵柳澤保惠君) ソレカラアチラコチラニ大 分疲レタカラ休ミタイト云フ御方ガアリマ スガ、モウ一遍起立ニ御問ヒ下サイマセヌ リ	○委員長(伯爵柳澤保惠君) 長岡君ノ御意 思ハ能ク分ッテ居リマス、故ニ長クヤラウト 云フコトヲ申上ゲタノデアリマスガ、全會 ノ御方ガ散會ノ希望ナラ致シ方アリマセ ヌ……全體デモナイヤウデアリマスガ……
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 多數ト認メマ ス、散會イタシマス、明日ハ午前十時ヨリ 開キマス	○委員長(伯爵柳澤保惠君) 長岡君ノ御意 思ハ能ク分ッテ居リマス、故ニ長クヤラウト 云フコトヲ申上ゲタノデアリマスガ、全會 ノ御方ガ散會ノ希望ナラ致シ方アリマセ ヌ……全體デモナイヤウデアリマスガ……
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 午後六時五十二分散會	○委員長(伯爵柳澤保惠君) 長岡君ノ御意 思ハ能ク分ッテ居リマス、故ニ長クヤラウト 云フコトヲ申上ゲタノデアリマスガ、全會 ノ御方ガ散會ノ希望ナラ致シ方アリマセ ヌ……全體デモナイヤウデアリマスガ……

委員長 伯爵柳澤 保惠君  
副委員長 男爵阪谷 芳郎君  
委員

公爵一條 實孝君

侯爵細川 譲立君

子爵梅小路定行君

子爵大久保 立君

子爵大河内輝耕君

子爵裏松 友光君

水野鍊太郎君

伊澤多喜男君

男爵小畑大太郎君

男爵黒田 長和君

男爵井上 清純君

片岡 直溫君

藤田 四郎君

湯地 幸平君

馬場 鎮一君

長岡隆一郎君

後藤 文夫君

木村清四郎君

大橋新太郎君

森 平兵衛君

尾崎元次郎君

濱口儀兵衛君

田中 一馬君

國務大臣 小林 暢君  
農林大臣 森田 福市君

大藏大臣 井上準之助君

内務大臣 安達 謙藏君

町田 忠治君

政府委員 次田大三郎君

内務省地方局長 唐澤 俊樹君

同 岡田 周造君

鈴木 敬一君

大藏省主税局長 青木 得三君

大藏書記官 野津高次郎君

農林省農務局長 石黒 忠篤君